

令和5年度

主要施策の成果に関する報告書



与那国町

目 次

主要事業一覧 [1-4頁]

第4次与那国町総合計画に基づいた令和5年度実施事業一覧

主要施策の成果に関する報告書 [1-63頁]

成果報告事業名	番号	担当課名
どうなんファンド推進事業	1	企画財政課
与那国町商工会育成補助事業	2	企画財政課
特産品アピール力強化事業	3	企画財政課
地域振興対策事業	4	企画財政課
与那国町誘客促進活性化事業	5	企画財政課
アフターコロナどなん経済活性化対策事業	6	企画財政課
一般社団法人与那国町観光協会育成事業補助金	7	企画財政課
与那国島観光振興基盤構築事業	8	企画財政課
与那国町伝統織物工芸館育成補助事業	9	企画財政課
優良牛繁殖雌牛導入事業	10	産業振興課
農林水産条件不利性解消事業	11	産業振興課
農地中間管理事業	12	産業振興課
漁業用施設整備助成事業	13	総務課
与那国町漁業担い手育成プラン実施事業	14	産業振興課
漁業再生支援事業	15	産業振興課
アフターコロナどなん消費者支援事業	16	企画財政課
官民一体型新産業推進基本計画策定事業	17	企画財政課
健康づくり推進事業	18	長寿福祉課
結核検診事業	19	長寿福祉課
がん検診事業	20	長寿福祉課
老人クラブ助成事業	21	長寿福祉課
老人保護措置事業	22	長寿福祉課
敬老事業	23	長寿福祉課
家庭学習支援モデル事業	24	長寿福祉課
教育諸活動助成事業	25	教育委員会
与那国町立学校各種検定受験料補助事業	26	教育委員会
外国語教育強化事業	27	教育委員会
与那国中学校教員宿舎新改築事業	28	教育委員会
学校ICT環境整備事業	29	教育委員会
学校教育用無線LAN整備事業	30	教育委員会
学校給食完全無償化事業	31	教育委員会
キッズサッカー巡回指導	32	教育委員会

目 次

主要施策の成果に関する報告書

■前項より続き

成果報告事業名	番号	担当課名
少年陸上競技選手権大会	33	教育委員会
コミュニティ施設管理	34	教育委員会
町営図書館費	35	教育委員会
与那国町大谷彰宏給付型奨学金	36	教育委員会
与那国町ジュニア海外語学研修派遣事業	37	教育委員会
地域国際交流事業	38	教育委員会
国際交流推進事業	39	教育委員会
与那国町国境交流結節点化推進事業	40	企画財政課
町営住宅建替事業	41	まちづくり課
移住定住推進事業	42	企画財政課
地域おこし協力隊募集事業	43	企画財政課
地域おこし協力隊地域活性化推進事業	44	企画財政課
公共交通路線支援事業	45	企画財政課
祖納部落内線道路改良事業	46	まちづくり課
家電リサイクル離島対策協力事業	47	まちづくり課
自動車リサイクル離島対策支援事業	48	まちづくり課
災害対策事業	49	総務課
非常備消防費	50	総務課
与那国島歴史文化交流資料館事業	51	企画財政課
公民館費	52	教育委員会
与那国方言保存継承支援事業	53	教育委員会
島仲村跡遺跡発掘調査支援業務委託	54	教育委員会
与那国島の自然と文化を知るカレンダー制作事業	55	教育委員会
与那国町史編纂事業	56	教育委員会
ふるさと寄附(納税)対策事業	57	企画財政課
広報誌発行	58	企画財政課
与那国島地域デジタル推進事業	59	企画財政課
Gov-Cloud 標準準拠システム対応	60	企画財政課
コミュニティ供用施設整備助成事業	61	総務課
与那国町名誉町民推挙事業	62	総務課
第5次与那国町総合計画策定事業	63	企画財政課

第4次与那国町総合計画に基づいた

令和5年度実施事業一覧

第4次与那国町総合計画に基づいた令和5年度実施事業一覧

基本計画 (施策名)	目標達成の柱	基本目標(事項名)	実施事業名称(事業名)	担当課 (課名)	ページ
いきいきと 働けるまち	島の活力と定住 人口を維持する ための産業振興 の推進	100人の雇用創出 (プロジェクト100)	どうなんファンド推進事業	企画財政課	1
			与那国町商工会育成補助事業	企画財政課	2
		観光・サービス産業 の振興	特産品アピール力強化事業	企画財政課	3
			地域振興対策事業	企画財政課	4
			与那国町誘客促進活性化事業	企画財政課	5
			アフターコロナどなん経済活性化対策事業	企画財政課	6
			一般社団法人与那国町観光協会育成事業補助金	企画財政課	7
			与那国島観光振興基盤構築事業	企画財政課	8
		伝統的なものづくり産業 の振興	与那国町伝統織物工芸館育成補助事業	企画財政課	9
		畜産業の振興	優良牛繁殖雌牛導入事業	産業振興課	10
		農業の振興	農林水産条件不利性解消事業	産業振興課	11
			農地中間管理事業	産業振興課	12
		水産業の振興	漁業用施設整備助成事業	総務課	13
			与那国町漁業担い手育成プラン実施事業	産業振興課	14
			漁業再生支援事業	産業振興課	15
		その他	アフターコロナどなん消費者支援事業	企画財政課	16
			官民一体型新産業推進基本計画策定事業	企画財政課	17
癒しと安心 のまち	安心して暮らせる医療・福祉の 充実	地域医療・社会福祉 の充実	健康づくり推進事業	長寿福祉課	18
			結核検診事業	長寿福祉課	19
			がん検診事業	長寿福祉課	20
	高齢者福祉の充実	高齢者福祉の充実	老人クラブ助成事業	長寿福祉課	21
			老人保護措置事業	長寿福祉課	22
			敬老事業	長寿福祉課	23

第4次与那国町総合計画に基づいた令和5年度実施事業一覧

基本計画 (施策名)	目標達成の柱	基本目標(事項名)	実施事業名称(事業名)	担当課 (課名)	ページ
癒しと安心の まち	島の未来を担う 地域・人づくりの 推進	義務教育の充実	家庭学習支援モデル事業	長寿福祉課	24
			教育諸活動助成事業	教育委員会	25
			与那国町立学校各種検定受験料補助事業	教育委員会	26
			外国語教育強化事業	教育委員会	27
			与那国中学校教員宿舍新改築事業	教育委員会	28
			学校ICT環境整備事業	教育委員会	29
			学校教育用無線LAN整備事業	教育委員会	30
			学校給食完全無償化事業	教育委員会	31
		社会教育の充実	キッズサッカー巡回指導	教育委員会	32
			少年陸上競技選手権大会	教育委員会	33
			コミュニティ施設管理	教育委員会	34
			町営図書館費	教育委員会	35
		その他	与那国町大谷彰宏給付型奨学金	教育委員会	36
		人材を育てつ なぐ交流のまち	広域連携による 交流・観光の推 進	国際交流の推進	与那国町ジュニア海外語学研修派遣事業
地域国際交流事業	教育委員会				38
国際交流推進事業	教育委員会				39
与那国町国境交流結節点化推進事業	企画財政課				40
八重山圏と一体となった 観光施策の拡充	※観光総務費、企画費等に含めて対応			企画財政課	—
県内における観光 受け入れ体制の充実	※観光総務費、企画費等に含めて対応			企画財政課	—
伝統文化を体験する 場づくり	※観光総務費、企画費等に含めて対応			企画財政課	—
情報通信技術 を活用した島内外 交流ネットワーク の確立	島内情報発信体制の 確立		※観光総務費、企画費等に含めて対応	企画財政課	—
	情報通信技術を活用した 島外応援団の拡大		※観光総務費、企画費等に含めて対応	企画財政課	—
UIターン施策の 充実	体験型の就業機会の 充実		※農業振興費及び水産振興費等に含めて対応	産業振興課	—

第4次与那国町総合計画に基づいた令和5年度実施事業一覧

基本計画 (施策名)	目標達成の柱	基本目標(事項名)	実施事業名称(事業名)	担当課 (課名)	ページ
人材を育て・つ なぐ交流のまち	UIターン施策の 充実	良質な公営住宅の整備	町営住宅建替事業	まちづくり課	41
		その他	移住定住推進事業	企画財政課	42
			地域おこし協力隊募集事業	企画財政課	43
			地域おこし協力隊地域活性化推進事業	企画財政課	44
	適正な土地利用 の推進	バランスの取れた 土地利用の推進	※企画費等に含めて対応	企画財政課	—
		多自然を活かした 河川空間の整備	※河川管理費等に含めて対応	まちづくり課	—
集落景観の保存・整備		※土木管理費等に含めて対応	まちづくり課	—	
循環と共生の まち	人と環境にやさ しい生活基盤の 維持・充実	道路・交通ネットワ ークの 整備	公共交通路線支援事業	企画財政課	45
			祖納部落内線道路改良事業	まちづくり課	46
		上水道・集落排水等 の整備改善	※環境衛生費、水産振興費等に含めて対 応	まちづくり課	—
	『健やかな自然・ 人・生活環境を 育む島』 を実現する環境 循環システムの 確立	廃棄物処理施設の整備	※環境衛生費に含めて対応	まちづくり課	—
		ゴミの減量・リサイ クルの 推進	家電リサイクル離島対策協力事業	まちづくり課	47
			自動車リサイクル離島対策支援事業	まちづくり課	48
未利用エネルギー・再生可能 エネルギーの活用推進	※環境衛生費等に含めて対応	まちづくり課	—		
海を守り、支え るまち	安全・安心に暮 らせる島づくりの 推進	防災体制の整備・拡 充	災害対策事業	総務課	49
			非常備消防費	総務課	50
		海洋環境の保全	※海浜浄化対策費等に含めて対応	産業振興課	—
		海洋の安全の確保	※水産振興費等に含めて対応	産業振興課	—
		国境離島として連携・支 援体施策の推進	※企画費及び観光総務費等に含めて対 応	企画財政課	—
伝統文化に支 えられた自治と 自律のまち	与那国の伝統文 化の継承	与那国の伝統文化の 継承	与那国島歴史文化交流資料館事業	企画財政課	51
			公民館費	教育委員会	52
			与那国方言保存継承支援事業	教育委員会	53
			島仲村跡遺跡発掘調査支援業務委託	教育委員会	54

第4次与那国町総合計画に基づいた令和5年度実施事業一覧

基本計画 (施策名)	目標達成の柱	基本目標(事項名)	実施事業名称(事業名)	担当課 (課名)	ページ
伝統文化に支えられた自治と自律のまち	与那国の伝統文化の継承	与那国の伝統文化の継承	与那国島の自然と文化を知るカレンダー制作事業	教育委員会	55
			与那国町史編纂事業	教育委員会	56
	住民自治の推進と地域コミュニティの活性化	住民と行政の協働によるまちづくりの推進	※企画費等に含めて対応	企画財政課	—
	行財政改革の推進	自主財源の確保	ふるさと寄附(納税)対策事業	企画財政課	57
その他	その他	経常的な業務等を主とする事業	広報誌発行	企画財政課	58
その他	その他	その他	与那国島地域デジタル推進事業	企画財政課	59
			Gov-Cloud 標準準拠システム対応	企画財政課	60
			コミュニティ供用施設整備助成事業	総務課	61
			与那国町名誉町民推挙事業	総務課	62
			第5次与那国町総合計画策定事業	企画財政課	63

令和5年度

主要施策の成果に関する報告


令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	どうなんファンド推進事業			作成者名	杉本 佳奈		
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款番号	商工費	7
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	商工費	1
事項名	100人の雇用創出(プロジェクト100)				目番号	商工費振興費	2

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	小規模事業者及び各任意団体等の活動への補助	<p>「どうなんまちづくり活動支援助成制」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・与那国固有の文化・歴史の再生と確立 ・町民の内発的なまちづくり <p>(福祉・防災・伝統文化・芸能)</p> <p>「どうなん活性化支援助成制度」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用につながる地域ビジネスの創出に向けて、町内企業への出資及び助成

事業の実施内容	与那国町	40千円	ホームページ保守料 株式会社ダイズカンパニー
		どうなん活性化事業支援助成 1,000千円	TGM films
		どうなんまちづくり 活性化事業支援助成 200千円	株式会社 ルアナガーデン
		31千円	どうなんファンド運営委員会 委員 費用弁償



**修学旅行で活用
台湾華語を学ぶ**
与那国・久部良中で授業

【与那国】与那国内の中学校2校で11月30日、台湾華語の出前授業があった。修学旅行で台湾に行く予定の与那国中の2年生14人と久部良中の2年生6人が、中国語の通訳をしている同町出身の前黒島前さんから、台湾の習慣やマナーなどについて学んだ。生徒たちは台湾華語のイントネーションに苦戦しながら、練習を重ねた。修学旅行では姉妹都市の花蓮市を訪ね、市役所では台湾華語であいさつする。与那国中の前盛英有さんは「数字の発音が難しかった。買い物で使う言葉を覚えていきたい」。久部良中の仲里玲音さんは「音の高さやイントネーションが難しかった。現地の看板などを読んでみたい」と台湾への訪問に胸を弾ませた。(出頭権部通信員)

事業の成果

令和5年度は、前年に引き続き、令和3年度に採択された「どうなん活性化事業支援助成」・「どうなんまちづくり活性化事業支援助成」各1事業者の活動に対して助成。

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,536	1,271				1,271	


令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町商工会育成補助事業			作成者名	杉本 佳奈		
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款番号	商工費	7
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	商工費	1
事項名	100人の雇用創出				目番号	商工振興費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町の事業者			事業に対する指導事業及び商工業の振興と安定をはかりたい			
事業の実施内容	<p>R5年度補助金交付申請 R5.6.6 R5年度補助金交付決定通知 R5.6.6 R5年度補助金実績報告 R5年度補助金交付確定通知</p>						
	与那国町 4,000 千円		補助金 4,000 千円		与那国町商工会 4,000 千円		
事業の成果	与那国町の商工業の振興と安定を図るため、経営の改善や発達の支援や指導等行った。与那国町の2大イベントであるカジキ釣り大会やマラソン大会の支援を行ったり、観光フェアやクルーズ船・チャーター便のお客様への物販等、与那国町・商工会・観光協会が協力することで効果が相乗し、商工・観光を盛り上げることができた。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	4,000	4,000	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源 4,000

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	特産品アピール力強化事業			作成者名	杉本 佳奈		
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	観光・サービス産業の振興				目番号	観光振興費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町の特産品生産事業者・特産品取り扱い事業者・伝統工芸品・民具作成販売事業者			与那国町の特産品を広く島外へ周知・PRし、売上の増加・販路の開拓をしたい			
事業の実施内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ・県内外物産展の出展に係る補助金 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 与那国町商工会 11,503千円 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 商工会へ補助金 11,503千円 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 与那国町商工会 11,503千円 </div> </div>						
							
事業の成果	令和5年度は、県内:サンエー那覇メインプレイス・県外:与那国フェアin羽田空港を開催。初となる羽田空港マーケットプレイスでの出展は、人通りが多く沖縄らしい演出の効果もあり、与那国町単独の物産展で過去最高の売り上げとなった。活動意欲のある事業者の個別の取り組みとして支援も例年に増して行った。離島フェアや産業まつり等多数出展したことで、バイヤーからの声がかかり、販路拡大の一步となったり、新たな今後の目標や課題も見いだされた。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	12,220	11,503	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				9,202			2,300

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域振興対策事業			作成者名	宮原 嵩人		
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款 番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項 番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	観光・サービス産業の振興				目 番号	観光振興費	1

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	観光客・与那国町民に対して	与那国町2大イベントへを開催し、イベントへの参加者及び観光客の誘致を図ると共に地域振興・活性化を促進する。 (令和5年7月7日~9日:カジキ釣り大会,11月11日:一周マラソン大会)

事業の実施内容



第34回
日本最西端
与那国島国際
カジキ釣り大会
実行委員会
補助金




第34回日本最西端与那国島国際カジキ釣り大会に係る補助金
需用費・役務費・備品購入費など

与那国町

第29回
日本最西端
与那国島一周
マラソン大会
実行委員会補
助金

第29回日本最西端与那国島一周マラソン大会に係る補助金
需用費・役務費・備品購入費など



R5 入域観光客数 (R4)

7月 : 3,467名 (2,504名)

11月 : 3,952名 (3,346名)

事業の成果

新型コロナウイルス感染症の行動制限の緩和により、4年ぶりに夜の部の開催をし、与那国島の青年会による棒踊り、伝統芸能である舞踊の披露や与那国島ゆかりの歌手が出演をした、与那国町観光大使のイベント参加などにより、カジキ釣り大会の参加者は過去最多を記録した。また、マラソン大会の大会参加者も昨年比で大きく増加した。7月と11月の入域観光客数は昨年比で大きく増加したため地域の活性化につながった。

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	24,460	23,606		16,500			7,106

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国町誘客促進活性化事業			作成者名	宮原 高人		
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	観光・サービス産業の振興				目番号	観光振興費	1

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	・観光客に対して	観光客の誘致・リピーター・与那国ファンの増加を目指し、与那国町の観光アピールを行う。また、与那国への観光客の増加により、地域経済の活性化させるため。

事業の実施内容



与那国町 15,565千円

補助金 15,565千円

(一社) 与那国町観光協会

一括交付金 9,128千円

(一社) 八重山ビジターズビューロー

一括交付金 6,437千円



・誘客促進活性化事業補助金

・誘客促進活性化事業補助金

事業の成果

令和6年2月3日・4日に観光・芸能・物産フェアを中部国際空港(セントレア)で開催した。このフェアでは、東棒座・東舞踊座による伝統芸能の公演を各日3回公演、計6回披露することができた。愛知県のみならず、全国各地からセントレアへ訪れた方々と与那国島の知名度の向上や来島への意欲の向上に繋がったと評価できる。

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	17,000	15,565		12,460			3,105

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	アフターコロナどなん経済活性化対策事業			作成者名	田島忠幸		
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	総務管理費	1
事項名	観光・サービス産業の振興				目番号	臨時交付金	15

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、与那国町内事業所で利用できるクーポン券を発行する。	コロナ禍後の新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策として、観光客等へ島内の観光関連事業者の店舗等で利用できるクーポン券を配布し、島内における消費拡大を図る。

■ 事業スキーム

```

    graph LR
      A[国] -- 補助申請 --> B[与那国町]
      B -- 委託業務 --> C[町商工会]
      C -- 配布 --> D[観光客]
      C -- 参加 --> E[加盟店舗事業]
      E -- 募 --> C
      D -- クーポン利用 --> F[島内消費拡大]
  
```

■ 事業概要

- ※ 総事業費：15,160千円、発行予定冊数：3,000冊
1冊（500円×6枚綴り）の3,000円分
- ※ 配布及び利用期間：R5.12.1（金）からR6.1.31（水）
- ※ 配布対象者：18歳以上の来島者限定（住民票ある方除く）
- ※ 参加事業者：63事業所

■ 事業実績

- ※ クーポン発行額：9,255千円、発行冊数：3,085冊
- ※ 配布に対する換金率：89.9%

■ 委託業務精算額（委託先：与那国町商工会）
委託契約額：15,160千円、清算支払額：14,848千円（換金費込み）

事業の成果
クーポン事業に関しては、観光関連の事業所と限定したことで、宿泊施設、ダイビング、お土産、飲食店、アクティビティなど様々な事業所での消費拡大を図ることが出来た。1,000円以上の購入でクーポン1枚利用可と使用条件を設定したことで、参加事業者の53%が売り上げが増加したと回答しており、島内消費拡大において有効な事業であったと思われる。

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	15,160	14,848	11,763				3,085

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

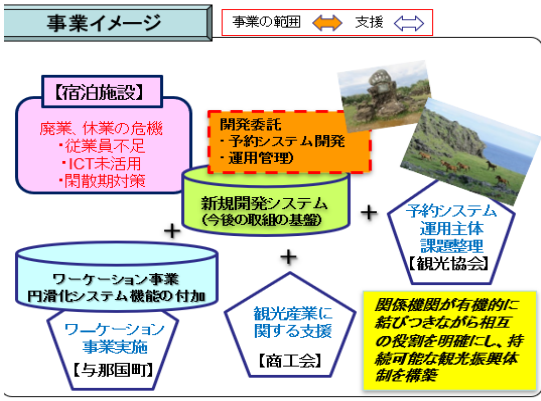
事業名	一般社団法人与那国町観光協会育成事業補助金			作成者名		宮原 嵩人	
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款	番号	商工費 7
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	商工費 1
事項名	観光・サービス産業の振興				目	番号	観光費 3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	一般社団法人与那国町観光協会に対して			与那国町の文化・歴史・自然等の魅力を有する資源を活用し与那国町における観光の振興を図り、もって与那国町の産業及び経済を活性化させること、また協会の安定的な運営と実施事業の充実を図り、与那国町の観光行政の発展に寄与すること			
事業の実施内容							
	<p>与那国観光WEB [(一社)与那国町観光協会公式HP]</p>			<p>yonakan11105 [(一社)与那国町観光協会 公式Instagram]</p>			
事業の成果	1.観光客誘致宣伝事業 2.ミニイベント事業およびイベント協力事業 3.与那国町観光協会収益事業 4.旅行事業 5.観光振興および受入れ対策事業 6.周辺地域及び周辺団体との広域連携宣伝事業 7.会員への情報発信事業 等の収益事業および公益事業を通じて、与那国町の産業及び経済の活性化に寄与することができた。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,500	7,500					7,500

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	与那国島観光振興基盤構築事業			作成者名	田島忠幸	
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款番号	総務費 2
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	活性化推進事業 8
事項名	観光・サービス産業の振興				目番号	定住促進 2

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	与那国島の多様な魅力の発信等、様々な取組につなげていくことを想定した予約システムを含めたICT環境整備、及び持続的に支援できる観光業振興体制の構築を目的に実施した。	与那国町内の宿泊業者に対する宿泊予約システム構築などのICT環境の整備、及びICTを活用した各種取組に対応できるよう側面支援に向けた課題整理等を行う。

事業の実施内容	<p>■ 全体計画：令和5年度から令和7年度(3か年計画)</p> <p>事業目的：近年、従業員確保や後継者問題などの課題を抱える宿泊事業者が、廃業や休業を選択する事例が発生し、観光繁忙期やイベント開催時に極端に宿泊施設が不足する深刻な状況となっている。観光業の振興を図るためにも将来的なワーケーション拠点としての展開などの多様な取組の実施を念頭に、効率的・戦略的誘客スキーム構築に向けたICT環境整備を実施する。</p> <p>【令和5年度実施内容】</p> <p>■ 事業名：与那国島観光振興基盤構築事業委託業務 委託契約額：12,570,800円(離島活性化補助金80%補助) 請負事業者：一般社団法人 与那国町観光協会 契約日：R5.11.1</p> <p>成果品： ①調査業務実施結果 (町内アンケート及び集計結果)簡易製本2部 ②宿泊施設ICT構築・導入要件定義書 及びシステム仕様書一式 ③宿泊施設ICTオペレーションマニュアル 簡易製本2部</p>	 <p>事業イメージ</p> <p>事業の範囲 ↔ 支援 ↔</p> <p>【宿泊施設】 廃業、休業の危機 ・従業員不足 ・ICT未活用 ・閑散期対策</p> <p>開発委託 ・予約システム開発 ・運用管理</p> <p>新規開発システム (今後の取組の基盤)</p> <p>ワーケーション事業 円滑化システム機能の付加</p> <p>ワーケーション事業実施 【与那国町】</p> <p>観光産業に関する支援 【商工会】</p> <p>予約システム運用主体 課題整理 【観光協会】</p> <p>関係機関が有機的に結びつきながら相互の役割を明確にし、持続可能な観光振興体制を構築</p>
---------	---	---

事業の成果	<p>3か年事業の1年目として本年度は、当該事業の核となる「予約システム」の構築を行った。併せて、宿泊施設の現状調査を実施した。今後は、構築した予約システムを島内の宿泊施設に導入し活用してもらうための支援を引き続き実施していく。</p>
-------	--

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,080	12,571	10,056				2,515

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		与那国町伝統織物工芸館育成補助事業		作成者名		杉本 佳奈	
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款番号	商工費	7
施策名	いきいきと働けるまち		項番号		商工費	1	
事項名	伝統的なものづくり産業の振興		目番号		商工振興費	2	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町伝統織物協同組合			文化的財産である伝統工芸・与那国織の技術・歴史や文化の継承、また織物組合の安定的な運営と産業の振興をはかりたい			
事業の実施内容	<p>R5年度補助金交付申請 R5.8.10 R5年度補助金交付決定通知 R5.8.16 R5年度補助金実績報告 R5年度補助金交付確定通知</p> <pre> graph LR A[与那国町 2,500 千円] --> B[負担金、補助金 2,500千円] B --> C[負担金、補助金 2,500千円] </pre>						
	事業の成果	与那国町伝統工芸館を開館・運営し、与那国町の伝統工芸・与那国織の文化の継承や普及を行った。県外での物産展や工芸ふれあい広場等に出展に加え、今年度は島内特設会場での物販の機会も設けられ、より与那国織・伝統工芸品が身近に感じられた。					
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,500	2,500	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							2,500

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	優良牛繁殖雌牛導入事業			作成者名	永井 一史		
課名	産業振興課	課長名	小嶺 長典	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	沖縄特別推進交付金	6
事項名	畜産業の振興				目番号	農林水産振興費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	和牛生産農家			優良雌牛の導入助成により、将来的に子牛価格の市場価格が上昇し、生産農家の意欲や繁殖生産基盤の強化、経営安定を図る			
事業の実施内容	<p>本事業は和牛生産農家を対象とし、優良雌牛購入費用の1/2以内及び、1頭当り、600千円を上限として助成すると共に、町単独支援として、1頭当り200千円の助成を行った。</p>						
	<pre> graph LR A[与那国町 9,325千円] -.-> 補助金9,325千円 B[沖縄県 農業協同組合 9,325千円] B -.-> 優良繁殖雌牛導入事業委託 C[農家] C -.-> 導入牛 D[農家] D -.-> E[受益者負担分 1,865千円 (購入価格の1/2補助)] </pre>						
事業の成果	<p>優良繁殖雌牛導入により今後子牛価格の市場価格の上昇に期待し、生産農家の意欲及び繁殖生産基盤の強化を図ったが、畜産農家を取り巻く経営環境が悪化し、当初導入目標頭数は30頭であったが、28頭に留まり、予定購入頭数の成果目標達成が出来なかった。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	18,000	9,325	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,460			1,865

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	農林水産条件不利性解消事業			作成者名			池間 有人	
課名	産業振興課	課長名	田島 政之	予算 科目	款	番号	農林水産費	6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	農業費	1
事項名	農業の振興				目	番号	農林水産振興費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	<p>地理的不利性を解消し、農水産業の活性化を図るため農水産物の県内輸送に対して、空路と陸路の差額分の輸送費を補助する、また、島内外の物流の可能性を検証するための調査を行う。</p>			<p>事業者の離島不利性に対する支援を行うとともに持続可能な地域の稼ぐ力の実現に向けた与那国産ブランド再構築ロードマップを策定する。</p>				
事業の実施内容	<p>①輸送コスト負担軽減</p> <pre> graph LR A[与那国町 4,992千円] -.-> B[補助金 4,992千円] B -.-> C[補助対象事業者 4,992千円] </pre> <p>②ロードマップの策定</p> <pre> graph LR A[与那国町 8,442千円] -.-> B[委託料 8,442千円] B -.-> C[ブルームーンパートナーズ 8,442千円] </pre>							
	事業の成果	<p>農水産物輸送補助を行うことで、農漁業者の漁獲量及び生産量の拡大や価格競争力の向上により農家及び漁家の所得向上が図られた。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	16,035	13,434	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				7,597			5,837	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	農地中間管理事業			作成者名		上原千代子	
課名	産業振興課	課長名	小嶺長典	予算科目	款 番号	農林水産費	6
施策名	いきいきと働けるまち				項 番号	農業費	1
事項名	産業の振興				目 番号	農業振興費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・農地所有者 ・耕作者 			農地所有者と耕作者トラブル発生防止、農地の活用(集積・集約化)を推進する。			
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・出し手の掘り起こし ・借受者貸付者との交渉 ・貸付農地の利用状況の作成支援、現地確認 ・農地所有者へ機構を通じた貸付の推奨 ・農業者へ機構を通じた借受の推奨 						
	実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・農地の借受(受け手)希望者実績 ・農地の貸付(出し手)希望者実績 ・機構への貸付実績(出し手⇒機構) 4件 14,772㎡ ・機構への転貸実績(機構⇒受け手) 1件 14,772㎡ 						
事業の成果	南帆安地区(土地改良区)の7,721㎡の貸付契約がなされ、農地の遊休地の解消に繋がった。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	331	87	0				87

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	漁業用施設整備助成事業			作成者名		東浜 安邦		
課名	総務課	課長名	村本 浩利	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	総務管理費	1
事項名	水産業の振興				目	番号	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	漁協及び漁業者			漁協を中心に水産加工品の生産による水産業の振興や水産資源を活用した街の活性化を図る。				
事業の実施内容	【事業の内容】							
	<p>既存の漁業用施設の老朽化が著しいため、様々な漁業用施設の更新計画の策定や限られた敷地内で効率的な配置などを検討する全体計画調査である。</p> <p>令和5年12月1日付けの国庫内示を受け、2か年国庫債務負担行為で令和6年度までの事業。</p> <p>【年間スケジュール】</p> <p>令和5年度 1月:交付申請/交付決定 2月:入札・契約 3月:全体計画の着手</p> <p>令和6年度 4月:計画調査の継続 7月以降: ワークショップ3回の開催及び他漁港施設の視察 令和7年1月:業務の完了清算</p>							
事業の成果	【成果目標】							
<p>①漁獲高のアップ(5年後、1割増を目標)</p> <p>②担い手の増(5年後、新規5名受け入れ)</p> <p>★ 1月からの事業着手のため、前払金のみの支払いで令和5年度分は完了。</p>								
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	9,818	9,637	6,545				3,092	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	与那国町漁業担い手育成プラン実施事業			作成者名		池間 有人	
課名	産業振興課	課長名	田島 政之	予算 科目	款 番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項 番号	沖縄特別推進交付金	6
事項名	水産業の振興				目 番号	農林水産振興費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町の漁業従事者団体に補助を行い、漁業者に漁業設備の貸出をすることで漁業経営の安定化を図る。これによって、与那国町における漁業の魅力を高め、担い手の定住化と増加を促進する。			漁業従事者数の維持確保 令和5年度目標 39人以上 令和5年度実績 39人			
事業の実施内容	<p>事業内容 漁船貸出、エンジン搭載、装備品導入実施 目的 担い手の確保及び既存就業者の支援</p> <p style="text-align: center;">漁業担い手育成プラン実施事業</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">与那国町 34,285千円</div> <div style="text-align: center;"> <p>-----></p> <p>補助金34,285千円 中古船、エンジン取替及び 装備品購入にかかる補助金</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">与那国町漁業協同組合 34,285千円</div> </div> <p style="text-align: center;">【事業スキーム】</p> <pre> graph LR A[漁業者 (新規・既存)] --> B[漁業協同組合] B --> C[協議会(審査)] C --> D[与那国町] D -- 貸し出し --> E[漁業協同組合] E --> F[漁業者 (新規・既存)] F --> G[協議会] G --> H[与那国町] H --> I[漁業協同組合] </pre>						
	事業の成果	漁業者増加による人口減少の抑制効果、国境警備を含む漁業の活性化・水産振興、及び生産性が高く経営が安定した漁業の成立による与那国町産業全体への波及効果の与那国町漁業協同組合員数を、10年後に40人とすることを目標とする。					
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	34,314	34,285	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				30,856			3,429

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	漁業再生支援事業			作成者名		池間有人		
課名	産業振興課	課長名	田島政之	予算科目	款	番号	農林水産費	6
施策名	いきいきと働けるまち				項	番号	水産業費	3
事項名	水産業の振興				目	番号	水産業振興費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	<p>漁業の基盤となる漁場の保全や利用に関する集落での話し合いを通じて集落機能を再編し、漁場の合理的な利用や新技術・漁法の導入等取り組める環境を整えとともに漁場環境の保全活動を持続的に実施する必要がある。</p>			<p>漁場の保全及び合理的利用・新漁法など含め、集落活動促進計画に基づいた事業の達成。</p>				
事業の実施内容	<p>取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○担当者の報酬、事務委託料 ○交付事務委託料 ○話し合い・備品経費 ○話し合い・備品経費 ○浮魚礁の製作、設置作業(漁場の生産力向上に関する取り組み) ○流通体制の改善(漁業の再生に関する実践的な取り組み) ○高付加価値化(鮮度管理・産地タグ) ○漁業体験 ○販路拡大(先進地視察) 							
	事業の成果	<p>与那国町離島漁業集落活動促進計画に基づき、漁場の生産力の向上に関する取り組み、漁業の再生に関する実践的な取り組みを集落の創意工夫を生かした取組ができた。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	4,356	4,290	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	1,154

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	アフターコロナどなん消費者支援事業			作成者名	田島忠幸		
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	総務管理費	1
事項名	その他				目番号	臨時交付金	15

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、与那国町内事業所で利用できる商品券を発行する。	コロナ禍後において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援として、与那国町内の店舗等にて利用できる商品券を住民限定で発行し、地元消費の回復及び地域経済活性化を図る。

事業の実施内容

■ 事業スキーム

■ 事業概要

- ※ 総事業費：29,516千円、販売予定冊数：1,336冊
1冊(1,000円×20枚綴り)の20,000円分 ★2千円で販売
- ※ 配布及び利用期間：R5.12.1(金)からR6.1.31(水)
- ※ 販売対象者：18歳以上で住民登録の有るもの
- ※ 参加事業者：63事業所

■ 事業実績

- ※ 商品券使用額：25,603千円、発行冊数：1,288冊
- ※ 発券に対する換金率：99.4%

■ 委託業務精算額(委託先：与那国町商工会)
委託契約額：29,516千円、清算支払額：27,955千円(換金費込み)

事業の成果

与那国町へ住民登録がある18歳以上の島民を対象に2,000円で購入出来る2万円分の商品券を発行したことで、明らかに島内の消費拡大に繋がったことが確認できた。参加事業者へのアンケートによると回答者の64%が売上が増加したと回答しており、消費者の購買意欲も向上していた。コロナ禍後の消費者支援としては有効な取組であった。

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	29,516	27,955	19,928				8,027

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	官民一体型新産業推進基本計画策定事業			作成者名	田島忠幸		
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	いきいきと働けるまち				項番号	一括交付金	6
事項名	その他				目番号	離島振興費	8

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	官民一体型による産業振興に取り組むための指針となる官民一体型新産業推進基本計画書を策定する。	交付税への依存が常態化している本町の財政状況では、持続的な公共サービス提供に不安があるため、新たに官民一体型による産業振興を推進するため基本計画を策定する。

事業の実施内容	<p>■ 事業名:官民一体型新産業推進基本計画策定事業委託業務 委託契約額:12,746,800円(一括交付金80%補助) 請負事業者:一般社団法人 沖縄新ITビジネス創出促進協議会 代表理事 平良一郎 契約日:R5.9.15 完了日:R6.3.29 成果品:「官民一体型新産業推進基本計画書」30部(概要版30部)</p> <p>■ 業務の概要 ※9月~11月事前調査及び資料収集・整理 ※第一回検討会議12月(副町長、課長) ※第二回検討会議1月(副町長、課長) ※第一回有識者会議(委員9名の内外部4名) ※第三回検討会議3月(副町長、課長) ※第二回有識者会議3月(委員9名の内外部4名) ◎第2回目有識者会議にて最終審議を実施後、完成</p>	
	<p>■ 計画書策定の趣旨 多くの自治体の財政は依然として厳しい状況であり、今後、持続的なサービス提供や公共施設の更新にあたっては、公的負担の抑制に資する官民連携の手法であるPPP/PFI等の活用に向け積極的に取り組む必要があるため、指針となる計画を策定する。</p>	

事業の成果	官民一体型による産業振興に取り組むための指針となる官民一体型新産業推進基本計画書を策定したことにより、官民連携による新たな事業計画への取り組みが期待できる。しかしながら、与那国町として経験が無いため引き続き国や県の支援を活用しながら確実に成果が得られるよう取り組んでいきたい。
-------	--

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	12,747	12,747	10,197				2,550

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		結核検診事業		作成者名		原聖子	
課名	長寿福祉課	課長名	真地 秀門	予算科目	款番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち				項番号	保健衛生	1
事項名	地域医療・社会福祉の充実				目番号	予防費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	全町民			基本健診(がん検診)と同時受診で、早期発見・早期治療につなげる。			
事業の実施内容	<p>【結核・肺がん検診】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数 : 257名 ・養精検数 : 16名 ・要観察数 : 103名 <p>早期発見・早期治療へつなげるため、基本健診と同時受診で行うことで受診率向上を目指し、健診への関心を高め次年度への健診へつなげる。</p>						
	<p>事業の成果</p> <p>結核の発生及び蔓延予防への関心を高め、早期発見・早期治療へつなげるため、基本健診と同時実施することができた。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	433	432					432


令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	がん検診事業			作成者名		原聖子		
課名	長寿福祉課	課長名	真地 秀門	予算科目	款	番号	衛生費	4
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健衛生	1
事項名	地域医療・社会福祉の充実				目	番号	予防費	2
事業の目的	対象（誰を、何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	全町民			高齢化に伴い、がんの死亡率は増加傾向にある。予防に関する知識の普及やがん検診の受診率を向上させ、早期発見・早期治療につなげ、がんによる死亡率を低下させる。				
事業の実施内容	<p>【胃がん検診】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数：159名 ・要精検数：8名 ・要観察数：20名 <p>【大腸がん検診】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数：111名 ・要精検数：7名 ・要観察数：27名 <p>【結核・肺がん検診】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数：257名 ・養精検数：16名 ・要観察数：103名 <p>【乳がん検診】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数：139名 ・要精検数：4名 ・要観察数：3名 <p>【子宮頸がん検診】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診者数：135名 ・要精検数：2名 ・要観察数：0名 							
事業の成果	<p>がん検診の実施出、予防への関心を高め、早期発見・早期治療に繋げられる事の周知、大腸がん・肺がん・胃がん検診は特定健康診査と実施、女性がん検診では子宮頸がん検診・乳がん検診と同時実施することで受診率向上を図った。</p> <p>女性がん検診対象の20～69歳女性に勧奨ハガキを、胃がん検診対象の50～69歳全員に勧奨手紙を出した。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	4,391	4,383					4,383	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		家庭学習支援モデル事業		作成者名		浅井 寛太郎		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	義務教育の充実				目	番号	教育振興費	4
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の小学4年生～中学3年生			学校以外での学習の場が乏しい当町において、町営塾を運営することで家庭学習の習慣の定着を図り、以って学習意欲の向上および基礎学力の向上を目的とした。				
事業の実施内容	事業概要 与那国小学校会場および久部良中学校の2会場にて、受講料無料の集合型オンライン授業を開催し、東大生の講師が指導を行った。							
	受講生徒数(令和5年度末時点) 小学4年生: 3名 中学1年生: 15名 小学5年生: 15名 中学2年生: 7名 小学6年生: 3名 中学3年生: 12名							
事業の成果	学習意欲向上のための取組(キャリアワークショップ) 元講師が来島し、各々の職種についての講演や交流等を通して、将来のキャリアについて考える機会を提供し、学習意欲の更なる向上を図った。							
								
事業の成果	通塾環境を改善すべく、令和5年度から久部良中学校会場を増設した。その結果、久部良地区の受講者が大幅に増加しており、安定した学習環境の整備が出来たと言える。							
	予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
12,654		12,038	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	1,162

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		教育諸活動助成事業		作成者名		稲藏杉作			
課名		教育委員会総務課		課長名		稲藏杉作			
施策名		癒しと安心のまち		予 算 科 目	款	番号	総務費	2	
事項名		義務教育の充実			項	番号	沖縄特別推進交付金	6	
					目	番号	教育振興費	4	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	町内の児童生徒の各種大会派遣費(航空運賃、宿泊費等)を各学校長を通して助成する。			島外の人との競争や交流で子供たちの多彩な能力、才能を発揮する機会を提供し、各種大会派遣費(航空運賃、宿泊費)を支援することにより、離島が持つハンディの克服と保護者負担の軽減を図る。					
事業の実施内容	派遣数、補助金額等								
	学校名		派遣数		派遣先(回数)			補助金額(円)	
	与那国小学校		106		石垣市(7)、那覇市(3)			1,584,650円	
	久部良小学校		37		石垣市(5)			467,655円	
	比川小学校		13		石垣市(7)、那覇市(1)			126,379円	
	小学校計		156		23回			2,178,684円	
	与那国中学校		111		石垣市(8) 那覇市(8)			3,253,700円	
	久部良中学校		125		石垣市(9) 那覇市(3) 南城市(1)			2,695,000円	
	中学校計		236		29回			5,948,700円	
	合計		392		52回			8,127,384円	
派遣基準・・・与那国町立学校児童生徒派遣費等補助金交付要綱に基づく、学校長が参加する事が妥当と認めた公的機関が主催・協賛又は後援する大会									
補助対象経費・・・航空運賃等(実績、県外に関しては1/2を補助を補助) 宿泊費(1泊6,000円を限度として補助)									
事業の成果	令和5年度は前年度より大会参加件数も14件増となっており、引き続き子どもたちが持つ多様な能力・才能を発揮する機会を提供することができた。また、当事業の実施により保護者負担の軽減が図られた。								
	予算執行状況		予算額		決算額		決算額の財源内訳		
		8,400		8,127		国庫支出金		県支出金	
						6,501		地方債	
						その他		一般財源	
								1,626	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		与那国町立学校各種検定受験料補助事業		作成者名		浅井 寛太郎		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	学習対策費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	与那国町在住の児童生徒			受験機会の拡充を行い、児童生徒の自主学習習慣の定着と学力向上を図ることを目的とした。				
事業の実施内容	事業概要 各種検定試験の受験を希望し、かつ保護者の同意を得た与那国町在住の児童生徒を対象として、各種検定の受験料を年1回全額補助を行った。							
	対象検定 ・実用英語技能検定 (2次試験に掛かる与那国-石垣間の渡航費についても助成) ・日本漢字能力検定 ・算数検定 ・実用数学技能検定 ＊各検定において準1級および1級の受験は補助対象外とした。							
事業の成果	実施場所(1次試験) ・ 与那国小学校 ・ 久部良小学校 ・ 比川小学校 ・ 与那国中学校 ・ 久部良中学校							
	以下のとおり各種検定試験について補助を行った。 ・実用英語技能検定 62名 ・日本漢字能力検定 137名 ・算数検定 55名 ・実用数学技能検定 67名							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	848	788	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						419	369	


令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		外国語教育強化事業		作成者名		浅井 寛太郎		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	学習対策費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の児童生徒および教職員			当町にALTを配置することによって、外国文化との交流による多様性の学びや、外国語力の向上を目的とした。				
事業の実施内容	事業概要 一般社団法人自治体国際化協会(CLAIR)の外国青年招致事業を活用し、ALTの配置を行った。ALTは教育委員会に配属され、町内の小中学校にて外国語担当教員の助手として外国語授業に携わるほか、教育教材の準備や課外活動に従事した。							
	ALT活動内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校での外国語授業補助 ・ ALTと児童生徒による自国文化紹介(国際交流) ・ 英語技能検定の指導 ・ 教職員に対する発音、表現、文法に関する助言 ・ 母国の言語や文化等に関する情報提供 							
事業の成果	新型コロナウイルス5類移行をうけ、昨年度まで中止やオンラインでの実施を余儀なくされていたジュニア海外派遣(アメリカへ中学生を派遣)及び地域国際交流事業(町内小学校6年生を台湾の花蓮市に派遣)が再開された。小中学校での授業や、アメリカ派遣に向けた生徒への指導の場面において、直接ネイティブの英語に触れる機会や外国文化を直接学ぶ機会を確保するうえでALTの意義は大きい。子どもたちは、楽しみながら外国文化に触れ学習意欲が向上しており、外国文化との交流により国際的な視点の基盤づくりに貢献している。							
	予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
3,665		3,662	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	3,662




令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		与那国中学校教員宿舎新改築事業		作成者名		南風原 光希		
課名	教育委員会総務課	課長名	稲蔵 杉作	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	教育施設等管理費	5
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	教員宿舎の不足により、民間や個人が管理する賃貸住宅に入居している教員			新たに教員宿舎を整備することにより、安定的かつ良好な居住先を確保する。				
事業の実施内容	<p><1.事業概要> 本事業は県内広域での転任が多い教員のため、転任に伴う居住先の確保が課題となっている。現在教員宿舎不足が深刻化しており、民間や個人が管理する賃貸住宅に町が借上げ入居させている状況である。また教員用宿舎の多くが老朽化してきていることから、早急に安定的かつ良好な居住先を確保することを目的に整備を実施する。</p> <p><2.事業実績> ○ 与那国中学校教員宿舎実施設計業務委託 2,466,700円</p>							
								
事業の成果	本年度は与那国中学校教員宿舎新改築事業に係る実施設計業務を実施した。令和6年度より与那国中学校教員宿舎新築工事を実施する。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	2,537	2,467	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							2,467	



令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		学校ICT環境整備事業		作成者名		浅井 寛太郎		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	学校ICT環境整備事業	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の小中学生、教職員、学校			<p>Society 5.0に向け、多様な子供たちを誰一人取り残さない個別最適化された学びの環境を整備することを目的とした。</p> <p>緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保証できる環境の実現を図った。</p>				
事業の実施内容	事業概要							
	<ol style="list-style-type: none"> ハードウェア整備：1人1台端末(Chromebook) ソフトウェア整備：教育アプリの整備・運用 人的支援：ICT支援員を配置し、教職員および児童生徒への活用支援 人材育成：教職員向け研修会の実施 							
	研修及び授業におけるICT活用の様子							
		<p>授業における活用の様子①算数</p> <p>AIドリル(Qubena)を活用し、自分の学習進度や課題に合わせた学習の振り返りをすることができた。</p>						
	<p>授業における活用の様子②台湾との交流</p> <p>実際に台湾へ行く前後にオンラインでの交流を実施し、</p>							
	<p>教職員研修における活用</p> <p>文部科学省より講師を招聘して講演会と研修を行い、</p>							
事業の成果	<p>令和5年度は、1人1台端末の本格運用開始から3年目となり、「ICTの効果的な活用をどのように共有していくか」という点に注力した。各学校においてICTを活用し教科・学年に応じた実践が行われ、町学力向上推進実践報告会で共有することができた。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	8,788	8,015	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	4,300

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		学校教育用無線LAN整備事業		作成者名		浅井 寛太郎		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	義務教育の充実				目	番号	学校ICT環境整備事業	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の児童生徒、教職員、学校			学校内のネットワーク環境を整備し、学校におけるICT活用の基盤を構築することを目的とした。				
事業の実施内容	事業概要							
	<p>学校ネットワークの安定稼働のため、光回線、無線LAN、ネットワーク機器等の維持・管理を行った。</p> <p>学校無線LANの運用内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通教室、職員室、体育館における整備 ・ ネットワーク不具合対応 ・ ネットワークフィルタリングの設定 <p>学校無線LANを利用している様子</p>							
	 <p>普通教室での利用</p>				 <p>多目的室での利用(職員研修)</p>			
事業の成果	台風や落雷等による停電の影響で機器が故障することがあったが、授業継続に影響が出ないよう対応することができた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	650	342	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	342

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	学校給食完全無償化事業			作成者名		稲藏杉作																																																																																																										
課名	教育委員会総務課	課長名	稲藏杉作	予算科目	款	番号	教育費	10																																																																																																								
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健体育費	6																																																																																																								
事項名	義務教育の充実				目	番号	学校給食	2																																																																																																								
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																																												
	各幼稚園、小学校、中学校の園児、児童、生徒を対象とした学校給食費を完全無償化する。			園児、児童、生徒の給食費完全無償化に伴い、子育て世代の支援推進を図り、教育振興の充実に寄与する。																																																																																																												
事業の実施内容	事業費の執行内容																																																																																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>在学数(人)</th> <th>給食日数</th> <th colspan="5">補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>与那国小学校</td> <td>55</td> <td>196</td> <td colspan="5">2,970</td> </tr> <tr> <td>久部良小学校</td> <td>46</td> <td>196</td> <td colspan="5">2,530</td> </tr> <tr> <td>比川小学校</td> <td>7</td> <td>195</td> <td colspan="5">385</td> </tr> <tr> <td>小学校計</td> <td>108</td> <td>587</td> <td colspan="5">5,885</td> </tr> <tr> <td>与那国中学校</td> <td>34</td> <td>198</td> <td colspan="5">2,114</td> </tr> <tr> <td>久部良中学校</td> <td>19</td> <td>198</td> <td colspan="5">1,170</td> </tr> <tr> <td>中学校計</td> <td>53</td> <td>396</td> <td colspan="5">3,284</td> </tr> <tr> <td>よなぐに幼稚園</td> <td>21</td> <td>191</td> <td colspan="5">294</td> </tr> <tr> <td>くぶら幼稚園</td> <td>17</td> <td>191</td> <td colspan="5">214</td> </tr> <tr> <td>ひがわ幼稚園</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="5">0</td> </tr> <tr> <td>幼稚園計</td> <td>38</td> <td>382</td> <td colspan="5">508</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>199</td> <td>1,365</td> <td colspan="5">9,677</td> </tr> </tbody> </table>								学校名	在学数(人)	給食日数	補助金額(千円)					与那国小学校	55	196	2,970					久部良小学校	46	196	2,530					比川小学校	7	195	385					小学校計	108	587	5,885					与那国中学校	34	198	2,114					久部良中学校	19	198	1,170					中学校計	53	396	3,284					よなぐに幼稚園	21	191	294					くぶら幼稚園	17	191	214					ひがわ幼稚園	0	0	0					幼稚園計	38	382	508					合計	199	1,365	9,677				
	学校名	在学数(人)	給食日数	補助金額(千円)																																																																																																												
	与那国小学校	55	196	2,970																																																																																																												
	久部良小学校	46	196	2,530																																																																																																												
	比川小学校	7	195	385																																																																																																												
	小学校計	108	587	5,885																																																																																																												
	与那国中学校	34	198	2,114																																																																																																												
	久部良中学校	19	198	1,170																																																																																																												
	中学校計	53	396	3,284																																																																																																												
	よなぐに幼稚園	21	191	294																																																																																																												
	くぶら幼稚園	17	191	214																																																																																																												
	ひがわ幼稚園	0	0	0																																																																																																												
	幼稚園計	38	382	508																																																																																																												
合計	199	1,365	9,677																																																																																																													
※在学数は令和6年3月1日現在。																																																																																																																
事業の成果	与那国町給食費完全無償化事業を実施。給食費を全額補助する事により、事業対象の園児、児童、生徒の保護者の負担軽減の充実が図られた。																																																																																																															
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																													
	11,778	9,677	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																									
			0	0	0	0	9,677																																																																																																									

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		キッズサッカー巡回指導		作成者名		成瀬 満紀人		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健体育費	6
事項名	社会教育の充実				目	番号	保健体育総務費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	<p>与那国町立の幼稚園から中学生の全生徒を対象保育所年長クラスから小学校6年生までを対象とする。6月は県サッカー協会の予算で行い、12月は町の予算で実施した。</p>			<p>キッズ年代の巡回指導に取り組む事で、サッカーの普及はもとより、幼児期を含むキッズ世代の体力向上と健全育成に寄与する事を目的とする。</p>				
事業の実施内容	<p>■日程 令和5年9月6日(水)～令和5年9月9日(土)</p> <p>■内容 本島より指導者を派遣し、与那国町の保育所・幼稚園・小学校でキッズサッカーの巡回指導を行った。幼稚園・保育園は保育時間中に巡回指導を行った。小学校は6月は自由参加で開催した。12月は体育の授業時間中に巡回指導を開催した。</p> <p>■実施場所 巡回指導：各小学校 ミニゲーム交流会：与那国小学校</p>							
								
事業の成果	<p>令和5年度はサッカーを通して体を動かす楽しみや、健康促進を図ることができた。またスモールゲーム交流会ではチームの分配を無作為に選出することにより児童生徒同士が交流することができた。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	0	0						0




令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	少年陸上競技選手権大会			作成者名	成瀬 満紀人			
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				項	番号	保健体育費	6
事項名	社会教育の充実				目	番号	保健体育総務費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	与那国町立の幼稚園から中学生の全生徒を対象			与那国町内の児童生徒の体力の向上と交流の促進、学校教育に対する地域住民の理解と協力を求める。				
事業の実施内容	■開催日時 令和5年6月25日(日)							
	■開催場所 与那国町立与那国中学校							
	■対象 与那国町内幼稚園及び小中学校							
	■内容 1948年から始まり今年度で74回目の大会開催となった。今年度は駐屯地での開催が厳しく、場所を与那国中学校グラウンドで実施した。今大会では、晴天の下で児童生徒同士が陸上を通じて切磋琢磨し技術力・体力の向上を図ることができた。							
事業の成果	生徒同士が競うあうことで競技力の向上とスポーツの振興を図ることができた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	250	250					250	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		コミュニティ施設管理		作成者名		杉本 美華	
課名	教育委員会教育課		課長名	水見拓磨		予算科目	款番号
施策名	癒しと安心のまち		予算科目	款番号	項番号	教育費 10	
事項名	社会教育の充実		予算科目	目番号	項番号	社会教育費 5	
予算科目	目番号		項番号		コミュニティ施設管理 5		
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	<p>与那国町民及び島外から仕事や観光や調査などで来島している国内外の方(大人から子どもまで誰でも)。</p>			<p>ヨナグニサンや与那国島の生きもの(生物多様性)について興味をもち、希少種保全の重要性や外来生物に対する取り組みへの理解を深めてもらい、自然環境と人の生活とのつながりを考える場所となるようにつとめている。</p>			
事業の実施内容	<p>【光熱費について】特に夏場の電気代については、来館者の熱中症対策のためにもビデオ室や展示室で開館時間帯にエアコンを利用している。昆虫類を中心とした標本を多数保存している標本室では、標本管理のために安定した温度湿度を保つようにエアコンを常時稼働している。また、キンバトなど島内で回収された野鳥(写真1)死体やキシノウエトカゲやヨナグニシュウダなど希少な動物の死体を脊椎動物標本として冷凍保存するため大型冷凍庫を使用している。</p> <p>【備品について】ヨナグニサンと島の生きものを紹介するビデオ(写真2)は、初めて来島した方や外国の方にも好評であるが、上映用プロジェクターが故障したため、買換をした。</p> <p>【旅費について】当館は「全国昆虫施設連絡協議会」に加盟しており、毎年1回その年の担当施設主催で研究協議会を開催している。当館も毎年協議会に参加して情報交換や口頭発表をしている。令和5年度は山梨県にある北杜市オオムラサキセンターが主催で、「与那国島の新しい仲間と消えた仲間」というタイトルで、島の固有種や新種発見と絶滅の可能性が高くなった種について発表した。</p> <p>【飼料費について】島の生きもの(昆虫類、カメ類、淡水魚、エビ類など)の生体展示をしているので、その餌代として必要である。また島内で発見保護された「ヤエヤマセマルハコガメ」(写真3)を国内外来種として受け入れているため、その餌代が必要である。</p>						
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>						
事業の成果	<p>令和5年度の入館者数は、大人(個人)2595名、(団体)607名、子ども(個人)88名、(団体)22名、その他(地元の子ども、障害者手帳持参及び付添、旅行ツアー添乗員等)399名、合計3711名であった。毎月200人以上の来館があり、多い時には470人を越えた。来館者の中にはSNSなどで見学した感想などを紹介し、そのSNSを見て興味を持って訪問してくれる来館者もあった。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	8,444	7,975	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						2,341	5,634

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		町営図書館費		作成者名			福里 麻加		
課名	教育委員会教育課		課長名	水見 拓磨		予算科目	款番号	教育費	10
施策名	癒しと安心のまち				予算科目	項番号	教育総務費	1	
事項名	社会教育の充実				予算科目	目番号	図書管理費	6	
事業の目的	対象(誰を、何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民や地域に役立つ情報拠点として図書室を整備し、社会教育の充実をはかる。				読書活動を通じた個々の知的欲求の充実を図り、地域の交流と活性に寄与する。				
事業の実施内容	※ふるさと納税活用事業								
	○ 8月18日 「与那国町立図書室オープン1周年記念イベント」として著者によるイベントを開催								
	同町出身で地域のハーブを掘り起こす活動を精力的に行っている嵩西洋子氏を講師にお招きし、地域のハーブをテーマにポタニカルアート(植物画)の展示会、ハーブまるんなおはなし会、ポタニカル・アートを描くワークショップを開催した								
	○ 11月25日～12月12日 「島で子どもたちと描いた作品展」開催 与那国島に移住し4年目を迎える画家、大内美沙季さんが島の子どもたちと一緒に描いた作品展を開催した。								
○ 12月2日 「第1回 どうなんんかちはなしのつどい」(与那国の昔話の集い)開催 与那国島の昔話と手遊び・童歌を楽しむ会を開催した。シティにまつわる話を話者の請舩姫代さんより、その後は田里鳴子さんよりシティの話をどうなんむぬいにて語られました。									
○ 1月11日 「写真展 ムラマチリの10年」開催 与那国島最大の祭祀「ムラマチリ」の過去10年間の記録写真展を開催した。									
事業の成果	各イベントを通じて島の自然環境・文化への理解や、一人一人の知的好奇心を高めることにより生涯学習の推進へと繋がった。また、地域住民同士の交流の機会ともなった。開室1周年の本年度は、町立図書室の理念である「町民や地域に役立つ情報拠点(交流の場・育みの場・島を知る場)」としての第一歩を踏み出したところであり、今後の歩みに向けて更に着実な成果を重ねていく。								
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
	9,400	9,054	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	3,616	5,438

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		与那国町大谷彰宏給付型奨学金		作成者名		稲藏杉作	
課名	教育委員会総務課	課長名	稲藏杉作	予算科目	款番号	教育費	10
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項番号	教育総務費	1
事項名	その他				目番号	教育委員会事務局費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町出身で、大学及び専門学校に進学及び在学する学生で、一定の要件を満たす者			与那国町出身の優秀な学生に対する大学における修学に係る経済的支援を行い、もって社会に貢献し得る有用な人材を育成することを目的とする。			
事業の実施内容	【審査基準】						
	<p>(1) 学業基準</p> <p>ア 新入学の者 高等学校3年次の学業成績評定が概ね4.0以上</p> <p>イ 大学在学中の者 前年までの履修科目全体の内、可を超えるものが7割以上</p> <p>(2) 健康状態、人物評価等</p> <p>(3) 家計状況</p> <p>ア 本人及び本人と生計を一にする者の市町村民税所得割の合計が、126,000円未満であること</p> <p>(4) 以前に、この奨学金の給付を受けていないもの</p> <p>(5) 与那国町奨学基金条例施行規則による奨学生の決定を受けていないもの</p> <p>【奨学金の給付額及び給付期間】</p> <p>・給付額 月額50,000円</p> <p>・給付期間 奨学生の在学する大学の正規の修業期間</p> <p>・奨学金の支給 毎年6月、9月、12月及び翌年3月の年4回</p>						
事業の成果	<p>・応募人数：3名</p> <p>・採用人数：3名</p> <p>・主な進学先及び在学先：大学</p> <p>修学の意欲と能力を有するにもかかわらず、経済的理由により学資の支弁が困難な者に対し、支援をすることができた。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,800	1,800	0	0	0	1,800	0

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		与那国町ジュニア海外語学研修派遣事業		作成者名		嵩西 淳			
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算 科目	款	番号	総務費	2	
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項	番号	沖縄振興特別推進交付金	6	
事項名	国際交流の推進				目	番号	教育振興費	4	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	町内中学2・3年生の希望者から選考試験を通過した4名の生徒を、英語圏での海外語学研修派遣(家庭滞在、英語授業、課外活動、その他ウェルフェアパーティなどの交流行事島)を行う。			(オンライン)事前研修を通して、英語圏生活マナーや文化を学び、外国でのホームステイやカルチャー研修、ボランティア活動等を通して、自国(郷土)や外国への興味関心を高め、国際的視野を広げ、国際理解の促進と言語学習の更なる意欲向上を目指す。					
事業の実施内容	日程(カルフォルニア州 サンタマリア)								
	7/26-27	移動(沖縄→台北→ロサンゼルス→サンタマリア、現地散策)							
	7/28	英語の授業、ウェルカムパーティ							
	7/31	英語の授業、消防署と図書館見学							
	8/1	英語の授業、スイミングスクールで水泳							
	8/2	英語の授業、老人ホーム訪問							
	8/3	港町や歴史的建造物などの訪問							
	8/4	英語の授業、英語鑑賞							
	8/7	英語の授業、アメリカの祝祭日を体験学習							
	8/8	アビラビーチ、アウトレットモールを訪問							
	8/9	英語の授業、ユースセンターで異文化交流学習							
	8/10	サンタバーバラで、歴史的建造物や裁判所を訪問							
	8/11	英語の授業、ボランティア活動							
	8/14	英語の授業、サヨナラパーティ準備							
	8/15	英語の授業、サヨナラパーティ							
	8/16	英語の授業、サンキュウカード作成							
	8/17-18	移動(サンタマリア→ロサンゼルス→台北→那覇)							
事業の成果	<p>・帰国後に、研修内容を校内・地域へ発信を行った。自分の体験した事や感想をまとめ、新聞社へ投稿し活動報告を行った。異文化への興味を持つとともに、郷土の文化理解が促進した。</p> <p>・帰国後(職員・保護者)アンケートから、①何事にも積極的に取り組む場面が多くなった。②英語への興味が高まり、上位の検定試験を受検したり定期テストの得点が高まったりした。</p>								
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					一般財源	
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他			
	2,933	2,932		2,346			586		


令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		地域国際交流事業		作成者名		嵩西 淳	
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	国際交流の推進				目番号	教育振興費	4
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内小学6年生を対象に、台湾花蓮縣にあるタバロン小学校とのオンライン交流及び台湾に関する学習(台湾華語・文化風習・歴史等)を行う。			異文化を学び、外国の同年代の子どもたちと交流を行うことで、外国・自国(郷土)への興味関心を深めるとともに語学学習の意欲向上をめざす。			
事業の実施内容	【事前学習】 6月16日と7月13日の2回実施(1回:45分×2コマ)。2校合同授業。 講師の前黒島さんに来島してもらい、台湾華語を中心に台湾の基礎知識や風習について学んだ。児童は慣れない四声の発音に苦戦している様子だったが、自己紹介・誕生日の質問の仕方や答え方等を一生懸命覚えていた。						
	 【ICT交流授業】 9月4日(事前交流)、1月18日(事後交流)に2校合同で実施(45分×2コマ) 1コマ目は与那国側による与那国の紹介とクイズ、タバロン側は学校生活紹介を行う。 与那国小は数字や一部単語、短文の台湾華語を発表に取り込んでいた。 						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・他言語を学び、学んだ言語をツールとして交流を図ることは異文化への興味を醸成するきっかけとなったと考えられる。 ・ICT事前事後交流や現地ホームステイで、学んだ台湾華語を用いて、交流を図ろうとする積極的な姿が見られた。 						<p>各個人で新聞作成し、翻訳新聞を持ちて事後交流</p> 
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	57,770	5,390	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				4,312			1,078

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		国際交流推進事業		作成者名		田島忠幸	
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項番号	総務管理費	1
事項名	国際交流の推進				目番号	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	<p>これまで取り組んできた姉妹都市交流事業を見直し、花蓮市との連携による国際交流事業を強化し町内経済の活性化を図る事を目的に実施する。</p>			<p>節目ごとに取り組んできた姉妹都市交流事業を両市町の活性化に繋げるため連携を強化すると共に、花蓮市民と与那国町民が日常的に交流できるような環境構築を図る。</p>			
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 花蓮市役所との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ web活用し会議を実施し花蓮市役所担当者との情報共有を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ※オンライン会議 3回実施 ・ 与那国町長花蓮市訪問関連 <ul style="list-style-type: none"> ※訪問に際しての現地アテンド及び通訳業務委託 ■ インバウンド受入れ対策 <p>台湾との新規航路開設を目標とした取り組みの一つとして、インバウンド受入体制の強化が必要であることから、受入に際して課題となる事項を明確にするために八重山圏域の関係者の協力を得て検討会議を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※八重山圏域インバウンド受け入れを考える地域円卓会議の実施 ■ 与那国町国境交流結節点化「社会実験」実行支援委託業務 <p>令和元年度から実施してきた与那国町国境交流結節点化推進事業の最終取組として、高速船を使用した社会実験実施にあたり職員のみでは作業が間に合わないことから、社会実験の支援を目的として業務を委託。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※社会実験に必要な申請手続きの支援や県や国との調整などの支援を実施 ※社会実験は都合により令和6年度へ延期となった 						
							
事業の成果	<p>オンライン会議を活用することで花蓮市役所との連携強化を図ることが出来た。また、本町出身の前黒島萌氏に通訳業務等を委託したことで、本町の雰囲気も含めた状況を詳細に伝えることが出来た。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	9,787	8,676	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							8,676

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		与那国町国境交流結節点化推進事業		作成者名		田島忠幸		
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款	番号	総務費	2
					項	番号	一括交付金	6
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち		目		番号	離島振興費	8	
事項名	国際交流の推進							
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	<p>令和元年度から令和3年度(繰)にて取り組んできた事業成果を踏まえて、与那国-台湾(花蓮市)間の高速船を活用した社会実験を実施する。</p>			<p>日本の最西端である本町において、「地理的優位性」を最大限に活用し、国際交流及び国際交通の拠点化を図るため、与那国-台湾間の高速船就航を目指し、与那国町を結節点とした新たな八重山観光ルートを確立する。</p>				
事業の実施内容	<p>事業名：与那国町国境交流結節点化推進事業(R5) 事業全体スケジュール (これまでの実績)</p> <p>H30：国境交流結節点化可能性調査業務(委託) 単費 H31：国境交流結節点化推進事業(委託) 一括交付金 R2：国境交流結節点化推進事業(委託) 一括交付金 R3(繰越)：国境交流結節点化推進事業(委託) 一括交付金 (実施内容) R5：国境交流結節点化推進事業 一括交付金 事業内容：社会実験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 与那国町港湾衛生調査業務委託1,717,100円 ※ 港湾衛生調査業務(税 免除)520,000円 ※ 弁護士手数料(船舶契約書作成)583,000円 ※ 旅行手配業務委託(事前調整のみ) ※ 船舶代理店契約(国内及び国外、事前調整のみ) ※ 花蓮市役所、CIQ及び海保、県、総合事務局等との調整及び申請準備 <p>■ 事業の状況</p> <p>R6年3月に社会実験を実施予定であったが、使用予定船舶の事情により契約が出来なくなり社会実験を延期する状況となった。 繰越予算：49,411千円</p>							
	<p>与那国町国境交流結節点化推進事業の仕上げの取組みとして「社会実験」を実施する計画で各種準備を進めていたが、船舶に想定外の事態が発生し延期する状況となってしまった。事業として繰越が可能であったため、R6年度へ事業を繰越て年度中の再チャレンジを予定している。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	52,529	2,289	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
				1,374			915	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		町営住宅建替事業		作成者名		杉本 夏代																		
課名	まちづくり課	課長名	小島 重喜	予算科目	款番号	土木費	8																	
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項番号	住宅費	5																	
事項名	良質な公営住宅の整備				目番号	住宅管理費	1																	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																				
	与那国町がストックしている町営住宅の内、法廷建替の要件を満たし耐震年限1/2を超えたものから順次建替を実施する。			快適性、耐震性、安全性を確保した住宅を入居者に提供できる																				
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2階建て4戸 (令和6年3月末現在 4戸入居) ○ 建築面積 145.07㎡ 3DK(1戸あたりの専用面積 55.2㎡) ○ 事業費 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">実施設計</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1,874 千円</td> </tr> <tr> <td>沖繩振興公共投資交付金(ハード)</td> <td>解体工事</td> <td style="text-align: right;">7,150 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>建築</td> <td style="text-align: right;">80,850 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電機・機械設備</td> <td style="text-align: right;">20,929 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事監理委託</td> <td style="text-align: right;">3,740 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">114,543 千円</td> </tr> </table> 							実施設計	1,874 千円	沖繩振興公共投資交付金(ハード)	解体工事	7,150 千円		建築	80,850 千円		電機・機械設備	20,929 千円		工事監理委託	3,740 千円		合計	114,543 千円
	実施設計	1,874 千円																						
沖繩振興公共投資交付金(ハード)	解体工事	7,150 千円																						
	建築	80,850 千円																						
	電機・機械設備	20,929 千円																						
	工事監理委託	3,740 千円																						
	合計	114,543 千円																						
    																								
事業の成果	<p>令和5年6月に建築工事が完了。10月より順次入居を開始し、令和6年3月末時点では全戸入居している状況である。</p> <p>引き続き、各地区で町営住宅建替事業を実施し、入居者に快適性、耐震性、安全性を確保した住宅を提供していく。</p>																							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
	54,624	48,638	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
				47,124			7,514																	

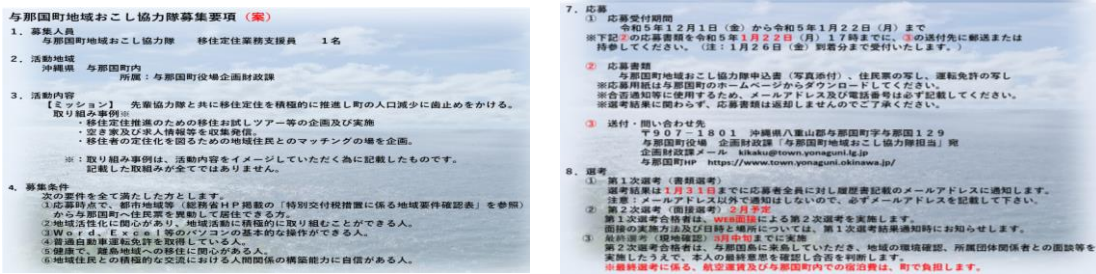
令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	移住定住推進事業			作成者名	川本 恵美			
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款	番号	商工費	7
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項	番号	商工費	1
事項名	その他				目	番号	商工振興費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	与那国町の人口減少抑制対策、更には人材不足対策に対する施策として、移住希望者に対する窓口を設置するとともに、支援メニューを充実させることで、移住そして定住化推進を図る。			近年、移住先として沖縄県は人気の候補地となっているが、受入支援は自治体によって異なり、本町においては、支援メニューが不足している状況であることから、当該事業により移住希望者への情報提供と支援を強化する。				
事業の実施内容	移住支援取組の内容							
	◎移住相談対応状況 R2.5~R6.3							
		継続相談	新規相談	(TEL,メール)	(来庁)	(イベント)	移住者数	
	R5年度	449件	111件	(35件)	(26件)	(50件)	11件	
	R4年度	192件	80件	(47件)	(15件)	(18件)	8件	
	R3年度	87件	54件	(22件)	(13件)	(19件)	5件	
	R2年度	-	33件	(13件)	(6件)	(14件)	2件	
	➡ 現在相談継続中の人数 10組16名							
	◎移住定住サポート R5.4~R6.3							
	<ul style="list-style-type: none"> ・移住定住促進住宅(遊休施設活用)利用実績 4組4名 ・古民家体験住宅利用実績 2組3名(単身用1名、家族型2名) ・仕事紹介数 6組6名(保育士1名、会計年度職員2名、民間3名) ・住宅紹介数 8組9名(定住者含む) 							
◎その他取組み								
セミオーダー型体験プログラム(遊休施設活用) R5.7~R6.3								
参加者 5組9名 家族 2組6名 単身 3組3名 (20代1名・30代1名・60代1名)								
  						保育士資格保持者 2名 臨床心理士 1名 獣医士大学院生 1名 会社経営者 2名		
事業の成果	遊休施設を活用した移住促進住宅の運用が開始したことにより、地域の担い手となる移住者の住宅確保の支援が出来た。更に体験施設を整備したことにより移住体験プログラムの充実を図ることが出来た。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	2,100	1,842	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						1,555	287	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		地域おこし協力隊募集事業		作成者名		田島忠幸			
課名	企画財政課		課長名	田島忠幸		予算科目	款	総務費	2
	施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち			項		総務管理費	1	
		事項名	その他				目	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	町内のソーシャルワーカー不足を補うため、国の「地域おこし協力隊制度」を活用し広く全国から人材の確保を図る。			観光関連産業、子育て及び保育、福祉関係等の人材不足に対して、地域おこし協力隊制度を活用し人材の確保が円滑に図れるようにする。					
事業の実施内容	<p>☆地域おこし協力隊とは</p> <p>*制度概要: 都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産業の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業へ従事、住民生活支援など、「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。</p> <p>■ 令和6年度採用協力隊員募集の状況</p>  <p>○募集期間: 令和5年12月1日から令和6年1月22日まで</p> <p>○募集目的: 与那国町観光協会における人材確保のため(観光振興業務支援員)</p> <p>☆募集結果</p> <p>応募者集4名(最終面接参加者2名)</p> <p>R6.7.1付け1名採用予定</p> <p>※会計任用職員として、R6.7.1採用後、観光協会へ派遣予定</p>								
	事業の成果	当該年度にて実施した募集に対して4名の応募があり、最終的に1名をの人材を確保することが出来た。現況3名の与那国町地域おこし協力隊員が活躍している。今後も当該制度を活用し積極的な人材確保に取り組む。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
	750	522	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	522	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	地域おこし協力隊地域活性化推進事業			作成者名	田島忠幸		
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款	総務費	2
施策名	人材を育て・つなぐ交流のまち				項	総務管理費	1
事項名	その他				目	企画費	7
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町では、人口減少に歯止めがかからない状況から、各分野における人材不足が深刻化しており、早急な人材の確保を図り必要な支援を実施する。			総務省が平成21年度に創設した「地域おこし協力隊」の制度を活用し、様々な分野において必要となる人材を与那国町役場会計年度任用職員として採用し、人材を必要とする組織、団体等へ派遣することで体制強化を図る。			
事業の実施内容	<p>☆地域おこし協力隊とは</p> <p>*制度概要:都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産業の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業へ従事、住民生活支援など、「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。</p> <p>*実施主体:地方公共団体</p> <p>*活動期間:概ね1年以上3年以下</p> <p>*地方財政措置:地域おこし協力隊取組み自治体に対し、概ね次に掲げる経費について、特別交付税にて財源を支援する。 地域おこし協力隊員活動経費:隊員1人あたり520万円上限(人件費等320万、その他経費200万円)</p> <p>※「与那国町地域おこし協力隊設置要綱」(令和3年3月公布)</p> <p>○令和5年度 地域おこし協力隊 採用状況：2名</p> <p>配置先 与那国町役場企画財政課 目的:移住定住担当 1名 与那国町観光協会 目的:観光進行業務支援 1名</p> <p>○事業費の状況</p> <p>会計年度任用職員 報酬、手当、費用弁償:4,751千円 地域おこし協力隊員 活動費:3,380千円</p> <p>●その他 2款1項7目「与那国町地域おこし協力隊募集事業」 *隊員募集に係る経費を特別交付税により措置 R5年度実績 522千円</p>						
	事業の成果	令和5年度は、昨年度に続き2名の地域おこし協力隊員がそれぞれ活動を行った。移住定住担当の地域おこし協力隊員については企画財政課内に席を置き移住定住関連業務に積極的に取り組んだ。また、観光振興業務支援員として与那国町観光協会へ派遣した地域おこし協力隊員については、観光協会の体制強化に必要な人材として様々な業に取り組んでいる。					
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	8,254	8,131	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							8,131

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公共交通路線支援事業			作成者名	杉本 佳奈		
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	循環と共生のまち				項番号	沖縄振興特別推進交付金	6
事項名	交通基盤の整備				目番号	公共交通路線支援事業	7

事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	与那国町民・観光客・来島者	交通弱者のための移動手段・交通手段の確保及び来島者の利便性を図るため、安定した生活路線バスの運行を行いたい

事業の実施内容

与那国町
12,843千円

与那国町
12,843千円

・委託業者:
最西端観光(株)

 ・維持管理委託料

路線バスマップ

※指定されたバス線以外での乗り降りはありません。
※小学生未満の乗車は保護者同伴での乗車となります。

【お問合せ】
最西端観光
☎0980-87-2441

○便数: 9便 地点(区) 経路(区) 〇始点もしくは終点のバス停

便	時間	相納	役場	与小前	DiDi	西3	ナンタ浜	崎仲	製糖工場	アイランド	比川	駐屯地	久駐在所	久藤渡	久小前	久藤渡	月読の里	空港	時間
①	7	7:30	-31	32	34	35	37	38	39	40	47	55	57	58	59	8:00	03	09	7
	8		22	21	20	18	17	15	14	13	12								
②	9	9:00	01	02	04	05	07	08	09	10	17	25	27	28	29	30	33	38	9
		9:51	50	49	47	46	44	43	42	41									
③	11	11:00	01	02	04	05	07	08	09	10	17	25	27	28	29	30	33	38	11
		11:51	50	49	47	46	44	43	42	41									
④	13	13:00	01	02	04	05	07	08	09	10	17	25	27	28	29	30	33	38	13
		13:51	50	49	47	46	44	43	42	41									
⑤	15	15:00	01	02	04	05	07	08	09	10									15
		15:51	50	49	47	46	44	43	42	41	34	26	24	23	22	21	18		
⑥	16	16:45	46	47	49	50	52	53	54	55	17:02	10	12	13	14	15	18	23	16
		17:36	35	34	32	31	29	28	27	26									
⑦	18	18:35	36	37	39	40	42	43	44	45									18
		19:26	25	24	22	21	19	18	17	16	09	19:01	59	58	57	56	53		
⑧	21	21:10	11	12	14	15	17	18	19	20	27	35	37	38	39	40	43		21
		22:01	22:00	59	57	56	54	53	52	51									
⑨	22	22:10	11	12	14	15	17	18	19	20									22
		23:01	23:00	59	57	56	54	53	52	51	44	36	34	33	32	31			

事業の成果

生活路線バスの運営に必要な費用の支援により、安定的な生活路線バスの運行を行うことができた。今後も、町民及び観光客等の来島者の利便性向上を図る為に、より利用しやすい環境を整備を検討していきたい。

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	12,850	12,843	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				10,275			2,568

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名 祖納部落内線道路改良事業		作成者名		入慶田本 朝哉																
課名	まちづくり課	課長名	小島 重喜	予算科目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">款</td> <td style="width: 5%;">番号</td> <td style="width: 20%;">土木費</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;">8</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>番号</td> <td>道路橋梁費</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>番号</td> <td>道路改良費</td> <td></td> <td>3</td> </tr> </table>	款	番号	土木費		8	項	番号	道路橋梁費		2	目	番号	道路改良費		3
款	番号	土木費		8																
項	番号	道路橋梁費		2																
目	番号	道路改良費		3																
施策名	循環と共生のまち																			
事項名	道路・交通ネットワークの整備																			
事業の目的	対象(誰を、何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																	
	車両及び通行者。		道路拡幅及び歩道の設置を行う。																	
事業の実施内容	<p>町道祖納(部落内線は、県道216号線を起点とし祖納部落内を周回し起点と同じ県道216号線を終点とする路線である。部落内線沿いに小学校、中学校、保育園が存在し通勤・通学路としての交通量が多く、また自衛隊宿舎が建築中、町役場の新庁舎の建築が決定しているため、交通量が更に増加し主要道路として使用されることが予想される。現在は片側1車線であるが歩道が設置されておらず、また、勾配がきつく見通しが悪いカーブが連続する箇所があり、危険であることから、地域住民からの道路拡幅、歩道設置の強い要望がある。</p> <p>《繰越》 ○令和4年度 祖納部落内線(浦野工区)道路整備工事・・・16,597,900円 【工事概要】 整備延長 L=43m 舗装工・付帯工・排水工・撤去工 一式</p> <p>《現年》 ○令和5年度 祖納部落内線(浦野工区)測量実施設計委託業務・・・23,675,300円 【業務概要】 測量・設計業務 一式</p>																			
事業の成果	本道路を整備することにより、車両及び通行者に快適な交通の確保ができた。																			
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源												
	40,876	40,273		31,900			8,373													

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名 家電リサイクル離島対策協力事業		作成者名 小島 雄太																						
課名 まちづくり課	課長名	小島 重喜																						
施策名 循環と共生のまち	予算科目	款	番号	衛生費	4																			
事項名 ゴミの減量・リサイクルの促進		項	番号	環境衛生費	1																			
		目	番号	環境衛生費	3																			
事業の目的	対象(誰を、何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	廃家電4品目を島外製造業者等へ引き渡す際に生じる運搬費用を、家電リサイクル協会より補助されることで、排出者(住民)の負担軽減を図る。		廃家電の不法投棄を減らし、島の環境保全に寄与する。																					
事業の実施内容	○ 事業フロー <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 20%;"> 製造業者等 ● 資金拠出 事業の実行 </div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 20%;"> 家電製品協会 ● 助成金の支払 ● 自治体への訪問、助言、申請書類作成支援 ● 情報支援 </div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 20%;"> 市区町村等 事業の応募 ● 不法投棄未然防止事業 ● 離島対策事業 </div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 20%; margin-top: 20px;"> 輸送業者 ● 廃家電を島外へ搬出 </div> </div>																							
	○ 事業実績 令和5年4月1日～令和6年3月31日 <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">エアコン</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">133</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">台</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>テレビ</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>洗濯機</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷蔵庫</td> <td style="text-align: center;">88</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					エアコン	133	台			テレビ	0	台			洗濯機	26	台			冷蔵庫	88	台	
エアコン	133	台																						
テレビ	0	台																						
洗濯機	26	台																						
冷蔵庫	88	台																						
事業の成果	対象廃家電の島外運搬にかかる費用の軽減を図ることで、島内における不法投棄の削減につながった。次年度も引き続き、事業実施による不法投棄の削減を図るとともに、不法投棄の現状把握に努めることとする。																							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
	1,622	1,478	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
						902	576																	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		自動車リサイクル離島対策支援事業		作成者名		小島 雄太		
課名	まちづくり課	課長名	小島 重喜 <th rowspan="3">予算科目</th> <th>款</th> <th>番号</th> <td>衛生費</td> <td>4</td>	予算科目	款	番号	衛生費	4
施策名	循環と共生のまち				項	番号	環境衛生費	1
事項名	ゴミの減量・リサイクルの促進				目	番号	環境衛生費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	使用済自動車の廃棄を希望する住民に対し、処理する際に生じる海上輸送費の8割を補助する。			使用済自動車の不法投棄を減らし、島の環境保全に寄与する。				
事業の実施内容	<p>○ 事業概要</p> <p>離島では、本土と比較し使用済自動車等を処理するために海上輸送費の負担が生じることから、使用済自動車等の不法投棄が発生しやすい環境にある。 そのため、離島で発生した使用済自動車等が自動車リサイクル法に基づき処理される場合に生じた海上輸送費のうち、8割を支援することにより、その円滑な引渡しを促進する事業である。</p> <p>○ 事業実績 令和5年4月1日～令和6年3月31日 補助人数：33名(法人含む)</p> <p>支援対象車両：81台</p> <p>補助額：881,600円</p>							
	事業の成果	<p>廃棄を希望する町民に対し輸送費の補助を行うことで、放置車両の発生を防ぐことができた。 次年度も引き続き事業を継続し、新たな放置車両の発生を未然に防いで島内環境保全に務める。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	1,502	1,054	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						881	173	




令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	災害対策事業			作成者名			藏盛 亮吉	
課名	総務課	課長名	村本 浩利	予算科目	款	番号	消防費	9
施策名	海を守り、支えるまち				項	番号	消防費	1
事項名	防災体制の整備・拡充				目	番号	非常備消防費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	与那国町民・来島者及び観光客の安心・安全のため			町民・来島者及び観光客が安心して生活・行動できるよう、情報の速達環境を充実				
事業の実施内容	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">与那国町 2,750千円</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">委託料 2,750千円</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> ○委託業者 株式会社 大輝 ○保守点検委託料 </div> </div>							
事業の成果	○ 行政防災無線の保守点検をすることにより、最良の状態が維持でき、町民・来島者及び観光客等への情報の速達に貢献							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	1,037	1,036	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	1,036

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		非常備消防費		作成者名			藏盛 亮吉	
課名	総務課	課長名	村本 浩利 <th rowspan="3">予算科目</th> <th>款</th> <td>番号</td> <td>消防費</td> <td>9</td>	予算科目	款	番号	消防費	9
施策名	海を守り、支えるまち				項	番号	消防費	1
事項名	防災体制の整備・拡充				目	番号	非常備消防費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	使用済自動車の廃棄を希望する住民に対し、処理する際に生じる海上輸送費の8割を補助する。			使用済自動車の不法投棄を減らし、島の環境保全に寄与する。				
事業の実施内容	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;">AEDリース</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>公共施設へのAED設置(遠隔監視付) (町内10か所)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アヤミハビル館 2 与那国町構造改善センター 3 与那国町複合型公共施設 4 与那国町活性化施設(嶋仲公民館) 5 与那国町保健センター 6 与那国町久部良多目的集会施設 7 比川共同売店 8 ホテル入船 9 与那国町祖納保育所 10 与那国町久部良へき地保育所 </div> </div> <p>○ AEDを使用した救急・救命講習会(各小中学校・女性連合会)</p>							
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>							
事業の成果	<p>廃棄を希望する町民に対し輸送費の補助を行うことで、放置車両の発生を防ぐことができた。 次年度も引き続き事業を継続し、新たな放置車両の発生を未然に防いで島内環境保全に務める。</p>							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,502	1,054				881	173	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国島歴史文化交流資料館事業			作成者名	宮原 嵩人	
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算科目	款番号	商工費 7
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項番号	商工費 1
事項名	与那国の伝統文化の継承				目番号	観光費 3


事業の目的	対象(誰を、何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	指定管理者(一般社団法人与那国フォーラム)へ運営補助としての補助金。また、諮問機関である運営協議会の運営。	観光型施設(DiDi与那国交流館)を活用し、伝統文化と観光を連携した取り組みにより観光産業振興促進に繋げるとともに、文化や教育などの伝統継承への意識向上も併せて促進させる。

事業費の状況

与那国町

役務費
43千円

負担金、補助金
19,500千円



保険料(建物)
43千円

一般社団法人与那国フォーラム
与那国町補助金
18,000千円
地域国際交流推進事業助成金
1,200千円(8割助成)

DiDi与那国交流館利用実績 (入館者数:人)(入館料:円)

	入館者数	入館料		入館者数	入館料		入館者数	入館料
R5 .4	188	28,000	R5 .10	152	23,700	合計	2,099	327,400
R5 .5	175	29,100	R5 .11	162	25,500			
R5 .6	182	30,000	R5 .12	190	27,200			
R5 .7	143	23,800	R6 .1	170	23,600			
R5 .8	123	19,400	R6 .2	174	28,600			
R5 .9	173	28,800	R6 .3	267	39,700			

事業の成果
 コロナ禍の終息による行動制限の緩和により来館者数は徐々に回復しているが、魅力ある展示物の提供や体験プログラムの充実が不足しているため、収益が伸びていない状況である。伝統文化の継承や保存などの面では、積極的に取り組んでいるが、観光産業の活性化への連携が弱い。観光客来館者数増や、その他の収益を上げ取り組みを強化したい。また、町補助金の減額については昨年度比では達成できてはいるが、引き続き努めていきたい。

予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	19,600	19,543	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						1,200	18,343

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	公民館費			作成者名			村松 稔								
課名	教育委員会教育課	課長名	水見拓磨	予算 科目	款	番号	教育費	10							
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項	番号	社会教育費	5							
事項名	与那国の伝統文化の継承				目	番号	公民館費	2							
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)											
	各自治公民館が取り組む活動に対する補助金交付及び指導助言			各自治公民館の活動を支援し、伝統文化の振興、住民自治の推進、町民の健康及び社会福祉に寄与する。											
事業の実施内容	与那国町各自治公民館育成補助金の交付														
	<p>与那国町自治公民館連絡協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県公民館連絡協議会に関する事務 ・社会教育に関する研究大会、研修等の周知、参加者のとりまとめ等 <p>事務局補助金 180,000</p> <p>各館活動費 2,590,000 各館の活動費として、与公連を通じて各公民館へ配分 (内訳 東490,000 西630,000 嶋仲420,000 久部良770,000 比川280,000)</p> <table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td>各自治公民館育成補助金</td> <td>用途</td> </tr> <tr> <td>祖納自治公民館連絡協議会 1,700,000</td> <td>年間供物委託料</td> </tr> <tr> <td>久部良自治公民館 300,000</td> <td>祭事費</td> </tr> <tr> <td>比川自治公民館 200,000</td> <td>祭事費</td> </tr> </table>								各自治公民館育成補助金	用途	祖納自治公民館連絡協議会 1,700,000	年間供物委託料	久部良自治公民館 300,000	祭事費	比川自治公民館 200,000
各自治公民館育成補助金	用途														
祖納自治公民館連絡協議会 1,700,000	年間供物委託料														
久部良自治公民館 300,000	祭事費														
比川自治公民館 200,000	祭事費														
事業の成果	 <p>公民館研究大会での事例発表 比川自治公民館</p>				 <p>祭事の継承 ンマナガマチリ 嶋仲公民館</p>										
	すみやかに各自治公民館に補助金を交付したことで、各地区の住民が親睦を深めながら、地域文化の保存継承、社会福祉活動、環境保全活動など、自主的な公民館の活動や運営を支援することができた。														
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
	5,183	5,178	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
							5,178								







令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		与那国方言保存継承支援事業		作成者名		上地 艶子		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項	番号	社会文化費	5
事項名	与那国の伝統文化の継承				目	番号	文化財保護費	3
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	<p>消滅の危機にある与那国方言の普及、伝承を一層促進するため、方言の保存継承に必要な辞典の編纂を柱に、講座やイベントの開催、世代間の交流促進など、与那国方言の復興を目指す。</p>			<p>与那国方言は文化の根幹であり、伝統文化に支えられた魅力あふれる島づくりを推進するためには、次世代への継承が必須である。事業を通して、行事や家庭などの日常で、方言を使用し、聞こえてくる島を取り戻す。</p>				
事業の実施内容	<p>※ ふるさと納税活用事業</p> <p>① 与那国方言調査と辞典編集委員会(委員7名)の開催 ・月2回の計22回開催。調査、語彙収集と例文の作成・精査を行う。</p> <p>② 方言大会への派遣 派遣者: 與那覇 潤詠(比川小学校2年) 演題: デイラブディ 令和5年9月『スマムニ大会』八重山地区大会(出場者12名) 令和6年2月『第28回しまくとぅば語やびら大会』大会(出場者17組21名) 派遣者: 土屋りら(与那国中学校3年) 演題: まいぬ いいどうぐる(お米のよいところ) 令和5年9月『スマムニ大会』八重山地区大会(出場者12名)</p> <p>③ 学校及び地域への講師派遣 ・与那国中学校郷土学習 与那国語コース ・朝の読み聞かせ・方言教室(比川小学校・与那国小学校) ・オンライン離島交流学习(恩納村安富祖小学校)</p> <p>④ 講座・イベントの開催 ・危機的な言語・方言サミット与那国島大会(令和5年10月14日、15日) 文化庁主催。2日間開催で200人余りの来場者あり。 ・すんがに歌詞講座(令和6年2月) 久部良中学校、与那国中学校 ・すんがに歌き遊び(令和6年3月10日)</p>							
	事業の成果	<p>危機言語サミットの開催等により、方言普及に対する理解が進み、各種行事で方言を使用する機会の増加及び、若い世代の積極的な方言の使用などの波及効果が認められる。高度な方言表現を身につけるための講座の開催、発表会を通し、世代間交流を深め、継続した取り組みに努めていく。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	4,689	4,453				2,681	1,772	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		島仲村跡遺跡発掘調査支援業務委託		作成者名		成瀬 満紀人		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款番号	教育費	10	
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項番号	社会文化費	5	
事項名	与那国の伝統文化の継承				目番号	文化財保護費	3	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	島仲村跡遺跡:開発が予定されている埋蔵文化財の発掘調査 水中遺跡:与那国島沿岸部に存在する水中遺跡の分布範囲を確認するための調査			島仲村跡遺跡:遺跡の範囲と性格を把握するために必要な試掘・確認調査を実施し、開発との調整及び記録・保存に必要な資料作成に備える。 水中遺跡:GPSで座標を記録することで、遺跡の分布状況の図面を作成し、遺跡の性格を把握する。				
事業の実施内容	文化庁の補助事業を活用し、与那国町の直営事業として実施した。							
	島仲村跡遺跡	 島仲村跡遺跡位置図 (赤丸部)			 成果品			
					 遺物散布状況			
	水中遺跡	 令和5年度調査範囲図			 ヌルガン沖アンカー座標図			
			 唐人型錨					
事業の成果	島仲村跡遺跡:令和5年度は、試掘箇所を22箇所、確認調査を2箇所行った。今年度の調査では遺物包含層を発見した。次年度は踏査を実施し、表層で検出できる遺物や遺構等を図面化する。 水中遺跡:今年度の調査では、アンカーの座標を21点確認することができた。このデータをもとに令和元年度に作成した海底地形図に追加し、次年度以降の調査でも遺跡の座標を追加していきたい。また、アンカーの測量やリスト化も進めていきたい。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	34,482	34,482	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			27,585				6,897	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	与那国島の自然と文化を知るカレンダー制作事業			作成者名	譜久嶺 マリサ		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨	予算科目	款番号	教育費	10
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項番号	教育総務費	1
事項名	与那国の伝統文化の継承				目番号	教事務局費事務局費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	対象:町民			日常的に使用するカレンダーを活用することで、与那国島の自然や文化に対する知識や理解の普及、定着を図る。			
事業の実施内容	※ふるさと納税活用事業 季節ごとの島の行事や文化に関する資料を掲載したオリジナルカレンダーを制作し、町内全戸、学校や公共施設などに配布する。 4月～10月:資料部分の作成 11月:製作者と契約 12～1月:カレンダーの製作・納品、町内全戸へ配布						
事業の成果	オリジナルカレンダーを1,000部制作し、町内825世帯のほか、各小中学校、公共施設や島外の郷友会へ配布した。カレンダーの数に限りがあるため、与那国町のHPに掲載し、多くの方が多くの方が利用できるようにしている。町民が与那国島の風土になじんだ暮らしを送るのに役立っている。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	864	863				863	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		与那国町史編纂事業		作成者名		譜久嶺 マリサ		
課名	教育委員会教育課	課長名	水見 拓磨 <th rowspan="3">予算科目</th> <th>款</th> <th>番号</th> <td>教育費</td> <td>10</td>	予算科目	款	番号	教育費	10
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項	番号	教育総務費	1
事項名	与那国の伝統文化の継承				目	番号	教務事務局費事務局費	2
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	与那国島の自然および文化			与那国島の自然および歴史文化を次世代へと継承するために、与那国町史を編纂することを目的とする。				
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・与那国島における自然および文化の記録、島内外における聞き取り調査や資料の収集などを行う。(旅費) <ul style="list-style-type: none"> ①12月8日(金)～11日(月) 与那国島出身者が南風原文化センターへ寄贈した戦争遺品を閲覧し記録した。また日本復帰前後の与那国島および沖縄、台湾が撮影されたドキュメンタリー映像「アジアはひとつ」の上映会の協力。 ②2月18日(日)～20日(火) 石垣在住の与那国島出身者への聞き取り調査。 ・沖縄地域史協議会の所属と、年2回開催される研修会への参加。(負担費) <ul style="list-style-type: none"> ※R5年度はリモートで参加した。 ①7月21日(金) 「地域史として「自然編」を編むこと」 ②12月7日(木) 「令和の今だからこそ民俗編を編むことの意味」 							
	<ul style="list-style-type: none"> ・町民を対象に、講演会の開催。(費用弁償、講師謝礼金) <ul style="list-style-type: none"> ※令和5年度は、3月9日(土)に講演会「与那国島の芸能を考える」を開催。 							
事業の成果	<p>島内外における聞き取り調査や資料の収集により、与那国島における新しい記録を残すことが出来た。また、講演会を開催することで、町民の島の文化に関する関心を高め、その価値を普及することができた。</p> <p>最終的には、最大の目的である与那国町史の編纂に至れるよう、他の市町村史を参考に編纂計画を立てていきたい。</p>							
	予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,673	2,651	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	2,651

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名		ふるさと寄附(納税)対策事業		作成者名		津村 伸之			
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸 <th rowspan="3">予算科目</th> <th>款</th> <th>番号</th> <td>総務費</td> <td>2</td>	予算科目	款	番号	総務費	2	
施策名	伝統文化に支えられた自治と自律のまち				項	番号	総務管理費	1	
事項名	自主財源の確保				目	番号	企画費	7	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)					
	全国の寄付者、町内事業者			寄付金の増加及び与那国町の特産品を全国にPRし地域の活性化を図る。					
事業の実施内容	<p>与那国町へ寄附(ふるさと納税)を全国から募るため、また、与那国島の特産品をPRするため返礼品を充実した。また、より多くの方に寄附していただけるようポータルサイト与那国島一周マラソン大会参加者や離島フェアでも配布し同事業をPRした。</p>								
	<p>令和5年度実績</p>								
	寄附件数			89		件			
	寄付金額			11,642,250		円			
	<p>令和4年度ふるさと納税推進</p>								
	ふるさと納税お礼の品購入費			2,545,528		円			
	旅費			21,200		円			
	印刷製本費			15,800		円			
	通信運搬費			118,620		円			
	広告料			0		円			
	手数料			205,311		円			
	委託料(保守)			396,000		円			
	委託料(支援)			49,500		円			
事業の成果	ふるさと納税ポータルサイトのレイアウトを寄附申込者が見やすいように工夫した。								
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
	7,450	3,351	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
						3,351			


令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	広報誌発行		作成者名	津村 伸之			
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸	予算款番号	総務費 2		
施策名	その他:経常的な業務等を主とする事業			予算項目番号	総務管理費 1		
事項名	経済的な業務等を主とする事業			予算目番号	文書広報費 2		
事業の目的	対象(誰を、何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民など		<ul style="list-style-type: none"> ・祭事、行事などの活動状況を町民に広く知らせる ・町行政情報を発信し情報共有を図る。 				
事業の実施内容	<p>●広報よなくに 114号、115号、116号、117号の発行 印刷製本費(広報誌) 831,600円 手数料(配布) 142,875円 見やすく、興味をもってもらえるよう写真を多く使用し、イベント情報や町民への募集事項を広報誌に掲載し事前に周知できるようにした。</p>						
							
							
事業の成果	<p>移住者にも与那国島を知ってもらえるよう、公民館行事などの活動も掲載した。また、文面、写真の選定に心がけ、行政側からの情報発信に取り組んだ。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	1,031	974	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							974

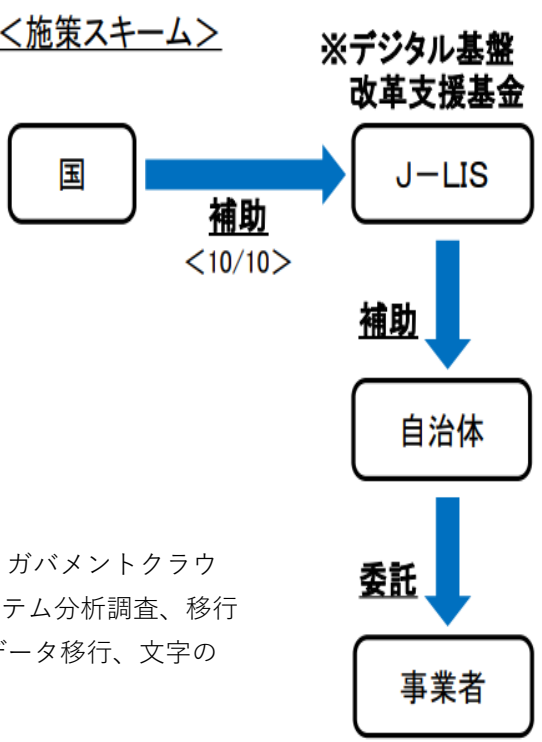
令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		与那国島地域デジタル推進事業		作成者名		津村 伸之	
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸 <th rowspan="3">予算科目</th> <th>款番号</th> <td>総務費</td> <td>2</td>	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	その他：その他		項番号		沖縄振興特別推進交付金	6	
事項名	その他		目番号		離島振興費	8	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	与那国町「地域デジタル推進に向けた調査・分析」資料の作成			地域企業・住民に地域課題・ニーズに係るアンケートを実施し、調査結果を踏まえ、与那国町にてデジタル化を進める上での重点方針を抽出。さらに現状分析を具体化するために地域住民・関係者とのヒアリングを通じた地域実態の把握。離島辺地における先行取り組み事例も参考に初動にて取り組むべき方向性を明確にする。			
事業の実施内容	<p>「地域デジタル推進に向けた調査・分析」業務</p> <p>1) 調査・分析・考察</p> <ul style="list-style-type: none"> ①現状分析のための地域アンケートの実施 ②離島辺地における取組事例調査 ③ワーケーション誘致に向けた調査 <p>2) 基本的な方向性(仮説設定)の考察と提示</p>						
事業の成果	<p>地域企業・住民に地域課題・ニーズに係るアンケートを実施し、調査結果を踏まえ、与那国町にてデジタル化を進める上での重点方針を抽出。さらに現状分析を具体化するために地域住民・関係者とのヒアリングを通じた地域実態の把握。離島辺地における先行取り組み事例も参考に初動にて取り組むべき方向性を明確化した。</p> <p>調査分析の結果は 【令和5年度「与那国島地域デジタル推進事業」委託業務最終報告書】 にて取りまとめている。 令和6年度は今事業の結果をもって推進計画の策定に進めたい。</p> <div style="text-align: right;">  <p style="font-size: small;">与那国町企画財政課 調査</p> <p style="font-size: x-small;">令和5年度 与那国島地域デジタル推進事業(委託業務) 最終報告書 2024.12.31</p> </div>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	16,378	16,350	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				13,080			3,270

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		Gov-Cloud 標準準拠システム対応		作成者名		屋比久 貴登		
課名	企画財政課	課長名	田島 忠幸 <th rowspan="3">予算科目</th> <th>款</th> <th>番号</th> <td>総務費</td> <td>2</td>	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	その他：その他		項		番号	総務管理費	1	
事項名	その他		目		番号	自治体業務システム等運用管理費	12	
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	<p>○ 標準化・共通化の取組により、人的・財政的な負担の軽減を図り、自治体の職員が住民への直接的なサービス提供や地域の実情を踏まえた企画立案業務などに注力できるようにするとともに、オンライン申請等を全国に普及させるためのデジタル化の基盤を構築。</p>			<p>○ 令和7年度(2025年度)までに、ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの円滑な移行を目指す。</p>				
事業の実施内容	<p>○ 各自治体が、令和7年度までにガバメントクラウド上で構築された標準準拠システムを利用する形態に移行することを目指すため、住民に関する事務処理の基盤となる基幹系情報システムについて、移行のために必要となる経費が補助される。</p> <p><補助金の造成先> 地方公共団体情報システム機構 (J-LIS)</p> <p><補助金の主な用途> ガバメントクラウドへの移行に要する経費・ガバメントクラウド上のシステムへの移行準備経費(現行システム分析調査、移行計画策定等)・システム移行経費(接続、データ移行、文字の標準化等)など</p>			<p><施策スキーム></p> 				
	事業の成果	<p>令和5年度では、標準化・共通化業務において現行システムの概要調査、要件定義、移行計画、文字同定作業を行い、要件定義は引き続き令和6年度も継続。</p>						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	5,610	5,610	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						5,610		

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	コミュニティ供用施設整備助成事業			作成者名	東浜 安邦			
課名	総務課	課長名	村本 浩利	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	その他：その他				項	番号	総務管理費	1
事項名	その他				目	番号	企画費	7
事業の目的	対象（誰を、何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	地域の人々（町民）及び コミュニティ供用施設			新複合庁舎にコミュニティ供用施設を取り組むことで学習、集会、交流などを通して地域の人々のコミュニケーションを高める。 災害時には、緊急一時避難施設として活用する。				
事業の実施内容	【事業の内容】 当該施設は、計画を進めている与那国町複合庁舎建設に関連する施設である。町民への公共・公益サービスの一環として保育室・学習室・休養室及び管理事務室を含めた地域のコミュニティ施設で、複合型庁舎の一環としての全体計画調査である。							
	【年間スケジュール】 令和5年度 1月：交付申請／交付決定 2月：入札・契約 3月：全体計画の着手 令和6年度 4月：計画調査の継続 9月以降：複合庁舎建設検討委員会の開催 令和7年1月：業務の完了清算							
事業の成果	【成果目標】 ①複合庁舎施設と合わせて町民へのサービス・利便性の向上 ②災害時の緊急一時避難施設の機能向上による町民の安全・安心の確保 ★ 1月からの事業着手のため、前払金のみの支払いで令和5年度分は完了。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	363	363	225					138


令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		与那国町名誉町民推挙事業		作成者名			小原 真菜	
課名	総務課	課長名	村本 浩利	予算科目	款	番号	総務費	2
施策名	その他：その他				項	番号	総務管理費	1
事項名	その他				目	番号	一般管理費	1
事業の目的	対象(誰を、何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	与那国町名誉町民条例に基づき、「故 與那覇しづ氏」を名誉町民に推挙し、推挙状、名誉町民章及び記念品を贈呈する。			故 與那覇しづ氏は、与那国町公衆衛生看護師として、永年、結核やマラリア、ハンセン病対策に努める等本町の公衆衛生の向上、住民の健康増進に尽力された功績は偉大なものであり、与那国町名誉町民の称号を贈るため、与那国町名誉町民称号推挙状授与式典を挙行し、併せて祝賀会を執り行う。				
事業の実施内容				<p>令和6年1月28日午後1時30分より与那国町離島総合センターにおいて与那国町名誉町民称号推挙状授与式典を挙行した。</p> <p>故 與那覇しづ氏のご家族代表として波平宣敬氏がご出席され、推挙状、名誉町民章及び記念品を贈呈した。式典では、受章者の功績について波平様よりビデオメッセージ等の紹介があり、与那国町町議会議長、八重山保健所の比嘉千賀子所長(長寿福祉課長代読)も祝辞を述べた。</p> <p>祝賀会では、与那国町民俗芸能伝承保存会による舞踊、祖納青年会による棒踊り、宮城本流鳳綾侑乃會 師範 與那覇 桂子氏による舞踊等が披露され、名誉町民の功績を称えた。</p>				
								
事業の成果	式典及び祝賀会を挙行することにより、故 與那覇しづ氏が本町の公衆衛生の向上、住民の健康増進のためにご尽力してくださった功績を称えた。							
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,494	1,269	0	0	0	0	1,269	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名		第5次与那国町総合計画策定事業		作成者名		田島忠幸	
課名	企画財政課	課長名	田島忠幸	予算科目	款番号	総務費	2
施策名	その他：その他		項番号		総務管理費	1	
事項名	その他		目番号		企画費	7	
事業の目的	対象（誰を、何を）			意図（どういう状態にしたいのか）			
	第4次与那国町総合計画の計画期間終了（H32年度）に合わせてR2年度に計画期間を2年延長する改訂版を策定し、引き続き第5次総合計画の策定に取り組む。			R3からR5の3年計画にて第5次与那国町総合計画策定の完了を目指す。			
事業の実施内容	<p>■策定までの経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2第4次評価検証実施 ・R3第5次策定委託契約（1年目） ・R4第5次策定委託契約（2年目） ・R5第5次策定委託契約（完成） <p>■策定に伴う主な作業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定委員会設置（R4.5.18） ・町民アンケート実施（R4.6.1） ・児童生徒アンケート実施（R4.10～12） ・第3回策定委員会実施（素案完成R5.2.21） ・パブリックコメント実施（R5.3.31～4.14） ・第4回策定委員会実施（計画承認R5.4.26） ・第5次総合計画（町議会議決R5.12.11） ・印刷完了後関係へ配布、概要版全戸配布 			<p>◎第5次総合計画表紙及び概要版表紙</p>  <p>基本理念：笑顔で健やかに住み続けられる自然・暮らし・歴史文化が調和する島</p> <p>7つの柱（目標）</p> <p>生活、医療、産業、教育、防災、環境、行財政の7つの柱にそれぞれ目標を設定</p>			
	<p>☆第5次総合計画策定に係る主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ①町内全ての関係団体に対して意向調査を実施 ②町役場職員アンケート実施 ③一般職員参加による作業部会による検討会議 ④学校及び児童生徒アンケート実施 			<p>◎児童生徒ワークショップ報告書</p> 			
事業の成果	第5次与那国町総合計画を策定することが出来た。策定事業には約2年間の期間を要することとなったが、町内にて生活する全ての方に関わっていただきながら策定作業を進めることが出来た。これまでとは違い、第5次総合計画の策定に多くの方が携わったことで自分たちの町の基本方針として認識いただける計画書とすることが出来た。						
予算執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	4,257	4,257	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							4,257